大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞
夕刊
十二月二十一日
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三―二二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波熊
印刷人 永越内之介

冬季攻勢の機先制し オルドスに進攻
敵の企圖完全に挫折

【北京廿日發國通】オルドス内に蟠居してゐた門炳岳軍二千、馬占山軍一千計約三千は最近冬季攻勢の命により漸次全面的行動を開始、一部は黄河を渡河し北上するに至つたのでわが軍は機先を制して行動を起し随所に敵を求めてこれを撃砕、敵の企圖を挫折せしめてゐる、包頭、察拉齊地區の戰果次の通り

一、わが警備隊は蒙軍と協力して十八日公積板西方に侵入した約二百の敵を撃退した
二、小野田部隊は十五日楊家窰警察分署が二百の敵の攻撃を受けつゝあるを知り、協力してこれを攻撃退却するを追つて十七日拂曉張二揚子にこれを捕捉潰亂せしめた、敵屍十三
三、○○部隊は十八日朝來王廣亮營子で五百の敵を撃破、五勝公、大成西、田家營子方面に潰走せしめ黄河南岸に撃攘した、敵屍卅五、鞍馬四十一、續いて二唐營子に於て敵二百を潰亂せしめた
四、わが廿四頃地警備隊は十八日午前十一時から午後九時に亘り附近に侵入した四、五百の敵を潰亂せしめた、敵屍廿九

國共合作を放棄
中共、國民黨打倒へ

【張家口廿日發國通】新中央政權樹立氣運愈よ濃化するに反し次第に一地方政權と化し斷末魔に喘ぐ重慶政府内部における國共間の軋轢は次第に深刻化し來つたが共産黨側における蔣一派の國民黨排撃工作は漸次活潑になり最近某方面に達した確報によれば去る十月二日延安における中國共産黨中央政治委員會は國共合作を放棄し中國共産黨中央政府を樹立し國民黨を打倒すべしとの協議を行つたと傳へられその後漸次具體的工作を進めつゝあり、この具體策としては左の如く、共産黨從來の地盤たる西北地區を根據地として國民黨排撃、抗日陣營の建直しに狂奔せんとするものである、これに對して蔣介石側が如何なる處置に出るか愈よ激化する國共間の相剋は注目すべきものがある

一、地盤の獲得ならびに軍政機關の設置(イ)新疆、甘肅、寧夏、青海、陝西、山西省の一部を中國共産黨中央政府の國防區と看做し陝西省に中央政府を樹立する(ロ)陝北の延安を特別區に改め軍事委員會を設置、對國民黨政府最高機關とし併せて抗日最高中樞機關とす(ハ)甘肅、寧夏、青海、陝西、新疆、山西の各省各市の國民黨省政府を占領し省市特別區行政委員會を設定し全省の行政を處理する(ニ)四川、貴州兩省方面に配備してある中央共産正規軍および山西西北部或は被占領地區に潜伏せる第八路軍所屬の正規軍遊撃隊を指定せる國防線内に移駐せしむ(ホ)河北、河南、冀中にある第八路軍所屬の外廓各部遊撃隊を第一陷落區河北(賀龍)第二陷落區河南(彭德懷)第三陷落區冀中(林彪)および特別軍に改編す

二、國民黨排撃 而して右軍區内の國民黨遊撃隊に共産黨幹部を潜入せしめ反國民黨宣傳工作ならびに抗日工作の指導に當らせる一方陝西省南部に配備せる蔣直系の程潜及び胡宗南軍に對しては中央正規軍第卅一軍及び第九百十九、二百九十三師を以て牽制する、また陝西北部にある傅作義、門炳岳及び甘肅の馬麟、馬歩芳及び寧夏の馬鴻逵その他國民黨系所屬雜軍に對し中共合作響應通電を發する

皇后陛下 皇太子殿下に御對面

【東京國通】皇后陛下には來る二十三日皇太子殿下の御日出度き御誕辰を前にして廿日保科女官長御陪乘、廣幡太夫以下側近者を從へさせられ略式自動車鹵簿にて午前九時三十分宮城御出門赤坂東宮假御所に行啓、皇太子殿下に御對面あらせられたが、殿下には御機嫌殊のほか麗はしく、伺候した御相手の女子學習院幼稚園兒などと御一緒に宇佐見教授の御指導にて遊戯、童謠などに樂しく御過し遊されるを御覽遊ばされ、陛下にもいと御滿悦の御模様に拜されたと承る、陛下には午後も御所に御過し遊され午後三時半御所御出門、還御あらせられた

義勇隊現地報告會

滿洲開拓青年義勇隊現地報告隊一行四十七名は全員十八日中に東京集合、十九日午前十時拓務大臣官邸に集り金光拓相に報告會の成績に就て報告をなした

雜穀に對し統制
統制除外品高値から 各種雜穀の出廻不振

滿洲國内に於ける農産物價格は特産大豆をはじめ主要糧穀高粱、包米、粟、小麥等主要なものは何れも收買價格が公定せられ、統制法に依りその收買、販賣等に至るまで規正が加へられ、國家の統制方針の線に沿うて蒐貨配給が行はれることになつたが、統制施行後に於ける各主要農産物出廻りは大豆をはじめとして何れも出廻り不圓滑となり、その出荷状態は例年に比を見ざる不振で當局は躍起となつて之が出廻り促進策を講じつゝある、これ等の對策として小口取扱輸送の禁止或は取扱商組合の結成等が見られたが、未だ順調なる出廻りが見られないのは一方に稗、蕎麥等雜穀が統制圏外にあるため異常なる高値を唱へてゐることが有力な原因となつてゐることが明瞭となつて來た、統制後における雜穀の趨勢は統制された農産物とは正反對に著しく出廻り活潑化し價格も急騰を演じ稗の如きは十圓五十錢を上廻るといふ状態である、政府當局もかゝる趨勢を續けるに於いては到底主要農産物の統制に完璧を期し得ないものとして雜穀に對しても統制を加ふるの必要ありとの意見が強く擡頭して來た、差當り稗、蕎麥等について行はれる模様だ、然し之を主要糧穀として同統制によるか否かは未だ疑問を殘して居るが、他の農産物との關係もあり早急に實施せねばならぬ問題であるので、年内に實現するものと豫想される

シュペー號艦長
從容、ピストルで自決

【ブエノスアイレス廿日發國通】自沈したドイツ袖珍戰艦グラーフ・シュペー號艦長ラングスドルフ大佐は、シュペー號全乘組員が俘虜收容所に落着いたのを見屆け、艦と運命を共にする旨遺書を殘し廿日午前見事なピストル自殺を遂げた

【ブエノスアイレス廿日發國通】ブエノスアイレス駐在ドイツ大使館はシュペー號艦長ラングスドルフ大佐の自殺をコムミュニケを以て左の如く發表した

ラングスドルフ大佐はドイツ國の名譽のために自殺をなした、彼が艦と生命を共にしなかつたのは艦長として乘組員全部を完全にボートに乘込ます責任があつたからである併しこの責任を全うしたラングスドルフ大佐は泰然として自殺を遂げた彼の勇敢且つ名譽ある死はドイツの歴史に新しい一頁を加へるであらう

獨軍人精神の發揮

【ベルリン廿日發國通】グラーフ・シュペー號艦長ラングスドルフ大佐が廿日ブエノスアイレスにおいて壯烈なピストル自殺を遂げたことは廿日ドイツ政府からラヂオを通じ公表された、ラヂオの發表は簡單な事實の報道に止まつたが官邊筋では同艦長の行爲はドイツ軍人精神を遺憾なく發揮したものだと賞讃し左の如く語つた

ラングスドルフ大佐はシュペー號自沈の際既に自決の決心を固めながらよくこれに耐へ乘組員の安全を見屆けた後潔く決行したもので洵にドイツ海軍軍人の傳統に相應しい立派な最期である

なほラングスドルフ大佐は本年四十五、一九一二年ドイツ海軍に入り第一次世界大戰の際はジュットランド沖の大海戰にも參加した勇士で昨年十月シュペー號艦長に任命された

味方報告は不信
笑止調査員を派遣

【北京廿日發國通】當地に達した確實なる情報によると國民黨主席林森は北支の日本軍占領地域中に活動中の國民黨系遊撃軍の報告する實際の活動状況が虚僞誇大に失して信用が置けないため十二月始め調査員を派遣實情調査を進めてゐると言はれるこれは

一、重慶政府が現地遊撃軍の虚僞の報告に甚き更にこれに輪をかけたデマ宣傳をするも實際に於ては皇軍の絶えざる討匪行によつて北支の治安が漸次回復を見てゐること
一、この治安確保によつて健全なる發展を見てゐる臨時政府の政治力が全北支に浸透してゐること

を裏書するものにして汪精衛を中心とする中央政權樹立工作の進展、日米の國交調整に關する接近、皇軍の積極的攻撃態勢などの諸事情によつて重慶政府は今や崩潰の危機に直面して全面的内部編成の餘儀なきに至つたものと見られてゐる

稻次商事科長

稻次經濟部商事科長は奉天省公署主催の物價統制に關する懇談會に出席旁々奉天省下に於て目下實施され相當の成績を收めてゐる切符制度の實情を視察し來年度より中央に於て採用計畫中の該制度の參考に資するため三日間の豫定を以て廿一日午前二時卅分新京發赴奉した

總服役制度委員會

人民總服役制度委員會第二回總會は十二月二十一日午前十時より國務院講堂に於て開催され菅參事官の開會の辭に始まり別項の如き委員長張國務總理の挨拶あり、溥田幹事長より經過報告の後幹事會主査要項説明及び審議に移り

一、兵役法要項(宮田主査説明)
二、國民指導要項(高橋副主査説明)
三、軍事援護要項及び軍事優遇要項(吉本主査説明)

終つて菅參事官より幹事會の中間報告あつて懇談に入り、午後三時閉會した

張委員長挨拶 要旨

政府は人民總服役制度の施政全般に及ぼす重大性に鑑み我國最高の頭腦を集中し最良の政治的識見を綜合して考究審議を願ふため第一回委員會を去る十月二十六日に開催して本委員會設置の趣旨を説明すると共に委員會の前身たる兵役法調査準備委員會の作成せる答申案と合せて人民總服役制度審議委員會設置要項案の審議を行つたところ、全委員極めて眞摯熱心に本制度全般に亘つて檢討されたことは委員長として大賀に堪へない、以來委員會の承認を經たる設置要項案に基き委員會審議に供すべき素案の作成、資料の蒐集に當らしめるため幹事會を附設し、幹事會をして具體的事項に對する徹底的なる調査、立案、審議をなさしめ、人民總服役制度及びこれに關聯して發生することあるべき事象に對應せる有効なる方策の樹立に資せしむるため事項別に三分科會を設置せしめ、それ〳〵の問題に關して徹底的研究を命じた、何分本制度は國防上は勿論直接間接に民生に及ぼすところ頗る重大なるものあり、各般の施政にも密接なる關係を有するので、委員各位の愼重なる審議を切望する現在進捗中で未だ幹事會として結論を得るに至らざる議案については中間報告をなさしむるが、今後審議を進めて行く上に於て充分御教示を得たい、尚幹事會に於て本制度審議中に委員長より地方側委員及び地方行政機關首腦者特に滿蒙間首腦者の意見を質したところ非常に有益なる意見の提示を見た、之等は牧民官の實地に即した意見であり地方人民の叫びでもあるので、これらを參考にして愼重なる審議を願ひたい、明年匆々第三回委員會を開催し重要議案を決定しようと思つてゐるから、幹事會案に拘泥せず充分審議を願ひたい

市民講座 電氣消費の合理化に就て【中】

電業營業部次長 中村繁次

三、電氣消費合理化の提唱

以上の如き電力の非常時に即應して、均衡を失しつつある電力の需給を如何に調整するかは今後に於ける重大なる問題であります。之が爲には強制的電力使用制限(電力消費規正)と需用家側に於ける電氣消費節約(電氣の合理的使用)の二途が其體的方策として考究されるのであります、後者の中では工場方面に於ける能率增進に依る電力の消費節約も現に企圖されては居りますが、此處では專ら各家庭に於ける電氣の消費節約の問題、其の合理的使用方法等に關して、二、三の具體的實例を擧げて御話し申し上げ、各位の御參考に供し度いと思ひます。

A、電氣に對する知識を深められること 元來空氣とか電氣とかは眼に觸れ得ないがために無盡藏に存在してゐる樣に考へられ、兎角其の恩惠に慣れて非常に多量の電氣が浪費せられて來てゐる傾向がありますが、先づ斯かる考へを打破して戴くことであります。それと同時に電氣に對する科學的知識を深められ、電氣の特性機能を合理的に發揮せしむる樣御願ひ申上げ度いのであります。

B、電燈に就て (イ)反射笠の使用 電球を裸で使用しますと、ぎら〳〵して所謂眩暉を感ぜしめ保健的にも良くありません。其の上光力は四散して照明用としての效果が非常に減殺される。反射笠は明りが部屋の床上に集中される樣な構造で、反射作用の良いもの程能率經濟的です。平笠を使用した丈でも裸電球の場合よりも五割程明るさが增加しますし、椀型シェードを使用致しますと明るさは二倍程になり、電氣の非常なる節約になる譯です。(ロ)手まめに消燈すること 要らぬ時に煌々と點けてゐるのをよく見掛けますが、之程不經濟な話はありません最も簡易に實行され得ることが案外實行されて居ない場合が往々あります、ベルリンの話ですが、ベルリンの市中では住宅と云へば凡て五階建のアパートになつて居りますが、玄關、エレベーター、廊下等各家庭が共同で使用する樣な場所の電燈スヰッチは點燈後適當な時間が經ちますと自働的に切れる樣になつて居る。夜分外から歸つて來ると門燈の明りで鍵を外し玄關に入る。手許のスヰッチで電燈を點けてエレベーターの所に來る。自働エレベーターで昇る頃は玄關の電燈は消えて居る。エレベーターを出て廊下の電燈を點ける、自分の家の鍵をあけて這入る時分は廊下の電燈は消えて居ると云ふ具合であります。今回電氣協會で募集になりました、電氣消費節約標語の當選標語に「手まめな消燈、手近かな奉公」とあるが如く、手まめに消すと云ふことは一番大切なことであります。定額燈の家庭では兎角點け放しになる傾向がありますから、特に御注意申し上げ度いのであります。又必要な所にスヰッチの裝置が缺けてゐるために心ならずも點け放しにするやうなこともありませうが、紐の附いたプル・スヰッチを取附ければ、簡單に目的が達せられます。又夜中には消して寢ることが電力消費からも電球の節約からも必要であります。幼兒や病人のある所では點けて置かねばならぬ場合があると思ひますが、斯かる時には親子電球を使用しますと經濟であります(この項續く)

ウ政府の措置は 米、亞、伯の慫慂

【モンテヴイデオ廿日發國通】シュペー號の自沈と關聯して同艦がモンテヴイデオ碇泊中ウルグヮイ政府の執つた態度は各方面から注目の的となつてゐたが廿日外交消息通の齎すところによればウルグヮイ政府は米國、アルゼンチン、ブラジル三國の慫慂に依りシュペー號の碇泊延期要請を拒否したと言はれ右三國は萬一の場合はウルグヮイに對し武力支持をさへ申出た

町田總裁 海相と懇談

【東京國通】町田民政黨總裁は明年度海軍豫算が十九日の衆議院部會で内示され、その全貌がやうやく明瞭になるに至つたので明年度軍事豫算を中心として刻下重要の内外諸問題に關し過般の畑陸相との會談に引續き廿日午後三時海相官邸に吉田海相を訪問、隔意なき意見の交換を行つた、而して同會見においては第三次野村グルー會談において闡明された揚子江開放により期待されるに至つた日米兩國の本格的國交調整並にこれによつて發展を豫想される日米關係の打開、並に議會開會を目前に控へて對議會關係諸問題に關して重要意見の交換を遂げたものと見られる

久原參議

【南京廿日發國通】久原參議一行は滿洲及び北支の現地視察を終へ廿日午後一時卅分北京より空路南京に到着した、廿一、二の兩日滯在の上、廿三日上海に赴き汪精衛氏等と會見の筈

艦隊報道部發表

【上海廿日發國通】艦隊報道部二十日午後四時發表=昨十九日午後海軍航空隊の精鋭は密雲低く空陸一帶を蔽ふ悪天候を冒して大編隊をもつて奧地深く突入、宜賓、梁山、南川(四川省)恩施(湖北省)の攻撃を敢行し左の如き甚大なる戰果を收め全機無事歸還せり

一、島田少佐の率ゐる部隊は恩施飛行場及び南川軍事施設を爆撃その大部を爆碎せり
二、三原大尉の指揮せる一隊は南川上空において敵戰闘機約廿機と果敢なる戰闘を交へこれを撃退したる後、梁山飛行場内に巨弾を集中爆撃これを粉碎せり
三、檜貝大尉の部隊は宜賓上空に達し同飛行場に待機中の敵爆撃機十數機並に附屬軍事施設に全彈を浴せその大部を撃破、内七機及び貯油庫を炎上せしめたり

大田少佐東上

【下關國通】今夏日英會議の現地代表として活躍した大田滿一憲兵少佐は東京よりの招電により廿日午後北京より歸國、同夜八時半下關發東上した

人事往來

着京
▲鈴木正雄氏(哈工大學學長)三十日來京ヤマトホテル
▲村田懿麿氏(滿日社長)同
▲石川正榮氏(哈市會社員)同
▲進藤三氏(東京會社員)同
▲衛藤利夫氏(奉天會社員)同
▲栗林政夫氏(奉天官吏)同
▲磯崎敦氏(東京官吏)同
▲間傳氏(吉林省長)同
▲原田倍氏(大連會社員)同
▲出口量雄氏(奉天會社員)同
▲青柳龍一氏(奉天總局社員)同
▲岩崎繁雄氏(大連三陽公司)大陽ホテル
▲鈴木靜夫氏(鞍山昭和製鋼所)同
▲富永村一氏(鞍山請負業)同
▲田中恭夫氏(東京淸水組工務所)同
▲磨那比吉氏(牡丹江竹中社員)大都ホテル
▲高畠種交氏(京城府會社員)同
▲國吉喜一氏(大連小野田セメント會社取締役)同
▲瀧川一則氏(東京會社員)同
▲吉見勳二氏(大連滿鐵社員)同
▲小笠原盛吉氏(豐中市會社員)同
▲山根權二氏(四平街會社員)同
▲島原重行氏(東京會社員)同
▲中村英次郎氏(哈市滿洲製糖社員)同
▲呉石權一氏(大連東洋木材會社社長)三國ホテル
▲飯野伯重郎氏(安東鴨綠江木村公司社員)同
▲伊藤勘三氏(安東牡丹江木村會社社員)同
▲本村仁一氏(奉天釀造業)同
▲桃木長治氏(鞍山會社員)同
▲秋田政治氏(大連日立製作所)同
▲太田健一氏(大連三菱商事)同
▲楠目省介氏(京城間組社員)同
▲藤川秋次氏(同)同
▲太田雅夫氏(撫順滿鐵社員)同
▲奥村順二氏(大連會社員)同
▲田部滿夫氏(奉天會社員)同

出發
▲織本道三郎氏 東京へ
▲井上愛仁氏 大連へ
▲岩井松之助氏 同
▲坂本俊雄氏 同
▲山下精三氏 奉天へ
▲安日滿氏 牡丹江へ
▲尾崎隆等氏 哈市へ
▲山田庄助氏 奉天へ
▲塗正吉氏 牡丹江へ
▲高橋輝正氏 哈市へ

その日〳〵

◇聖戰進む時、外交にも休日はあり得ないことを知る
◇通商條約失效を控へて慌てるアメリカ商人などとゐるといふのぼ皮肉
◇とまれ、獨ソ條約成立以前とは大した國際情勢の違ひだ
◇來年の事を言ふ前に、今年の複雜な經驗から多くを學ぶを要する
◇旅行も容易に出來んとあり、折角貯蓄の方にでも精出すか

澁谷治安部次長初登廳

三年振りに返る 感慨無量の古巣

颯爽、新しき出發へ

國軍新生の輝やかしい脚光浴びて颯爽と中央行政の檜舞臺に登場した滿洲國けふの立役者治安部新次長澁谷三郎氏は人も知る謹嚴實直の典型的武人だが三年振りに返り咲いた次長の錦衣には流石に喜びの色を包み得ず喜色滿面シューバーに深深と身を包んで廿一日午前九時三十分晴れの初登廳をした、近衛隊司令官王克鎭中將、軍政司長王濟衆少將、軍法課長秋鵬少將はじめ各省警務科長等の出迎へにもサモ懐しさうに輕く會釋を交はし、先づ于大臣、松井最高顧問に着任挨拶の後、次長室において各廳員の面閲を受け、同十時から會議室で全廳員に力強い着任最初の訓示をなし、直ちに新京神社に着任奉告參拜を行ひ、國務院、關東軍司令部に挨拶廻りをなし次長第一日の日課を終へたが、次長室にをさまつた新次長は我が家に歸つた凱旋將軍そのまゝに三年前のあの日を偲んで轉た感無量、次長の椅子の座り心地はと水を向けると

古巣だけに一層懐しい、何といつていゝかただ感慨無量だ

と何處までも寡默次長だが新年度の好運を一人で握つた樣な澁谷氏を迎へた治安部は冷陽輝く冬空のやうにサッと光明が照り射し明るい緊張の氣が喜びの中に全廳內に漲つてゐる、三年の省長生活で圓熟味を一段と增した新次長には國軍の國民服役制度をはじめ警察機構の擴充等躍進治安部の新課題が山の如く次長の才腕を待つてゐる、空椅子二ヶ月餘の後圓滿な行政手腕を買はれこの人ならばと白羽の矢を立てられた澁谷氏だけに何一つソツのあらう筈はないが、治安部に課せられた命題が大きいだけに氏の謹嚴な中にも丸味のあるその行政手腕は大きく國民の關心を惹いてゐる、なほ前次長との事務引繼は今廿一日夜薄田次長の自邸において行ふ豫定である【寫眞は澁谷次長初登廳】

李交通部大臣

【新潟發國通】過般の東亞經濟懇談會に滿洲國政府代表として出席した滿洲國交通部大臣李紹庚氏は廿日午後三時新潟出帆月山丸で歸國の途についた

待望の家賃統制法 斷行目睫に迫る

違反者には嚴罰用意

待望久しきに亘る家賃公定制は愈よ明年一月一日より新京特別市、奉天、哈爾濱市を皮切りとして斷行される事となつてゐるが、政府はこれが實施期を控へて嚢に實施都市地方官署長に通牒して家賃查定委員會を組織康德五年一月一日に於ける家屋稅臺帳登錄の賃貸價格を基準とする公定家賃臺帳を作成すべくこれに要する經費の一部をも交付しその整備を急がせてをり大體年內にはこれが完成を見る筈である、而して政府は家賃統制の法的措置たる家賃統制法（主管經濟部大臣）並にその施行規則を所要の手續を經て年內に公布する事となつてをり、かくて懸案の家賃統制は幾多の曲折を辿つて近く時局の表面に浮び上り、國民生活安定の一投石として四千萬民衆の期待に應へる事となつた譯である、なほ統制法の違反者は賃貸者たると賃借者たるとを問はず體刑を含めた嚴重處分を以て臨む事となつてゐるが家主の中には家賃統制法の適用が待合の貸席、ホテル、旅館の如き一時使用のために家屋が賃貸借される場合は除外される事となつてゐるのを奇貨として法令實施の先廻りをし下宿人の知らぬ間にアパート、下宿屋の營業よりホテル、旅館營業に早變りを巧みにし豫備的脫法行爲を爲す惡辣な者が多々あり、中には轉業後早くも家賃値上げをぬけぬけと行つてゐる如き目に餘るものがあるので斯かる不德義漢の輩出するに於ては折角の統制法も所期の效を期し難いため政府は關係官署をしてその內情を調查せしめ必要に應じては統制の裏を掻く家主乃至住宅管理人に對して斷乎鐵鎚を下して營業許可取消其他の嚴罰を以て臨む事に決し、家賃統制法の斷行を前にして其完遂を圖るべく萬全の手筈を整へてゐる

經濟警察の癌は 配給機構の不備

治安部愼重に檢討

防犯主義を建前に物價統制を實施した政府は家賃統制を初め全面的生活必需品の統制を前にあらゆる角度からこれが實施狀況を愼重に見守つてゐるが治安部警務司經濟科に報告されたけふまでの狀況によると新京初め大都市に於ける配給機構の不圓滑が齎す暴利販賣が早やくも數百件に及びこれが摘發如何につき目下愼重檢討中である、而してその暴利販賣は同一市內でありながら郊外地或ひは裏町筋にある各種業者が小商店又は露店商人なるが故に必需品會社の配給を受けず、結局中心商店街の小賣値で仕入れた物品に二、三割の利潤を附して販賣するため暴利取締上から見れば立派な違反者となるが、配給機構の不備や地域的立場を考慮すれば強引に摘發するわけにも行かずかうした中心地と郊外地に二分された大都市の二重價格を如何にして一元化するかゞ現下の物價取締上の大きな癌となつて現れこの解決策が今後の各種統制品にも非常な影響を及ぼすので警務司では鋭意これが檢討に一層愼重を期してゐる

僞刑事捕はる

首都警察廳擧げての年末特別警戒は全署員晝夜兼行で實施されており、水も洩さぬ警戒網に恐れをなしたものか、最近頓に司法事件が減少して當局をホッとさせてゐるが歲末の慌しい世情に良民を脅かす僞刑事の横行には流石の當局者も呆然自失の態である

二十日午後二時半ごろ永春路大安電影院に無斷で入場せんとする一滿人を木戶係員が呼び止めたところ「俺は民康路派出所の警官で徐延斌（目下新市場派出所勤務）と云ふ者だ」と無理に入場せんとしたので警察官手帖の明示を求めると黒地に「滿洲國警務要鑑」と記した金文字手帳を見せたので不審を抱き新市場派出所に同行を求めると「よし、行つてやろう」とばかり同派出所に出掛けたまでは良かつたが、折柄居合はせた四道街署光岡外勤監督に僞刑事と見破られその場から早速本署に引致された

取調べの結果奉天省生れ西三道街九聖祠胡同一三二號居住徐衡山（二三）で本年一月頃から大經路二〇八號楊代書の書記として働いてゐたが十一月十日私文書僞造で楊が檢擧されて以來ルンペンとなり偶々七月頃知り合つた目下新市場派出所勤務徐延斌警長の名を騙つて惡事を働いてゐたもの、目下餘罪取調べ中である

科學的技術の 短期間講習實施

能率協會 來年度計畫決定

財團法人能率協會は來年度に於ける豫算並に事業計畫を審議するため十九日午後六時より新京日滿軍人會館に於て第五回理事會を開催その結果として大要左の如き決定をみた

一、康德七年度豫算に關する件

七年度に於ける事業豫算として十六萬七千五百圓を計上、これが內譯は政府補助金七萬五千圓、寄附金、會費、講習所授業料收入、その他を含めた一般收入九萬二千五百圓であるが費目別にみれば（單位千圓）

	(總額)	(內譯)政府補助	一般收入
經常事業	九七	二〇	七七
特別事業	七〇	五五	一五
合計	一六七	七五	九二

一、康德七年度事業に關する件

イ、實務講習所開催に關する件

實務講習所は滿洲國內の各種官廳、銀行、會社、商店、工場等に勤務する中堅職員或は事務員等に從來の慣習的な勤務の方法を廢止させ、科學的に研究せられた所謂能率的事務技術を短期間に教育し、人材拂底、事務輻輳せる現狀に即應せしめる而してこれが開講は一月七日から行はれるが大體の內容は

△教育期間　二ヶ月乃至三ヶ月、晝夜授業で七年度中の開講回數は五回乃至七回、授業料は三圓乃至六圓

△入所人員　各科共一回五十人程度を收容し七年度中に延人員約一千二百人の卒業生を出す

△學級及び學科　初等事務科（日、滿）、事務管理科、速記科、簿記科、製圖科

ロ、滿人勞働者能率調查に關する件

滿人勞働者は滿洲國產業の主動力であるに鑑み政府の方針に基き滿炭、勞工協會等と共同して勞働者の勞働能率增進の方法を心理的、肉體的の凡ゆる角度から科學的に詳細に研究し產業五ヶ年計畫完遂に資するものである而して第一年度は先づ經費二萬圓を醵出し、滿炭勞工協會と協力の下に採炭勞働者を中心とした研究を行ふ方針であるが調查研究事項として左の如き項目が擧げられてゐる

一、机上調查＝勞働者の地理的並に產業的分布狀態勞働者の移動率及び原因勞働者の稼働率

二、臨床的調查及び研究＝勞働現狀調查、賃銀生活狀態、適性檢查、作業能率の比較、團體作業制度の調查研究設備と勞働者との關係、生產原價と生產增加との關係

なほ西田理事長逝去に關する件および協會移轉に關する件は原案通り承認した

元井論義

この前ストーヴの取附け期に、煙筒用の鐵板が足りぬと言つて、御多分に洩れずあわてゝ統制をやつた▼そして業者に申告をして、首都に於ける所要數として查定されたのは、三百七十噸であつた▼ところが今日までは實際受取つたのは、半分に充たぬ百七十噸で、あと二百噸は未だに倉庫に欠伸して居るのである▼いくら低溫生活奬勵が徹底した、としても、零下二十度の今日此頃まで、ストーヴを取附けずに居る家はあるまい▼之に依つても如何に所要數が出鱈目だつたかゞ解る▼併しそれを以て責を業者の不信にのみ歸するのは當らない▼既に物資の統制がその不足を前提とする以上業者が要求數だけ貰へないかも知れぬとの懸念から數量に懸値をするのは普通の心理である▼若し當局者に之を看破し正確なる數量を查定するだけの實際的知識があれば、決してこんな不手際は起らない筈である、▼イヤそれよりも其の知識があつたら、寧ろ最初から統制なんかしなかつた筈である▼即ち結果より見れば實際需要數の倍額以上も物資の存在するに拘らず、輕々に不足と誤認して、統制の必要もないのに統制したといふことになる▼何にしても餘り見ッともい話ではない▼ストーヴの煙筒と謂ひ正月用の糯米と謂ひ要するに爲政者が徒らに獨善的態度を持つて事を行ひ、所謂餅は餅屋に訊く雅量のないことが、かゝる結果を招くのである▼物資對策は官民一致協力してこそ初めてその效果が發揮される、もつと全面的に民間側をして之に參加せしめて、再びかゝるヘマを繰返す勿れ

新年文藝 きのふ締切る

恒例により本社が懸賞募集中であつた新年文藝は發表直後より續々と應募相つぎ机上山をなす盛況裡に規定通り昨二十日當最終便を以て締切つた、全滿各地はもとより日本內地からの應募も多かつたことは滿洲文藝興隆の機運とゝもに日本から滿洲文化に寄せつゝある深い關心を反映するものであらう、作品は審查委員會に於いて愼重銓衡の上その結果は來春元日の本紙上に於いて發表するが、必ずや讀者の期待にこたふる佳作力篇を以て新年初刷を飾り得るであらう

洋車の迷子？

長通路滿憤寺胡同三號洋車夫劉同海（三三）は二十一日午前三時頃夜稼ぎの途中祝町二丁目附近で一休みすべく露路で小用してゐる間に洋車を何者かに攫ッ拂はれてしまつたので中央通署へ商賣道具が盜られては明日から飯が食べられないからどうか探し出して下さいと泣訴に及んだが、ボーナス景氣に浮かれる醉漢の惡戯ではないかとみられてゐる

苦力驛に死す

二十一日午前一時三十分頃新京驛三等待合室で列車を待合せてゐた苦力が顛倒したまゝ起き上らないのを驛員が發見起さうとしたところすでに死亡してゐるので警護隊驛詰所で檢屍した結果右は奉天藤田組苦力奉天生れ李長順（二六）で永の病氣を押して働いたゝめの心臟痲痺とみられる

銀座新道横行の 三勇虎武勇傳

門松倒しのハシリ

二十一日午前二時頃新京銀座から日本橋通一帶商店の門松を足拂ひ、引拔き、アッパーカット等の妙技を揮つてナギ倒し千鳥足で濶步する小虎に片ッ端しから因縁をつけ暴行を働きながら行く醉虎三勇士を立哨警戒中の日本橋通派出所佐藤警尉補が發見、取鎭めんと赴いた所、猛虎よろしく「我我の通行を妨げる奴はかうだ」と打つてかゝるのをやつと取押へて本署へ檢束した、右は大和通四六帝國興信所調查員吉田外喜生（三〇）入船町三ノ二三奉天興信所新京支所調查員入間田亨（二六）東一條通四八興亞鑛業所中村重雄（三〇）の三名で二十日午後九時頃からボーナスで忘年の爲に一杯と銀座新道のカフェーおでんやを片ッ端しより飲み步き前後不覺に醉ひ潰れて持ち前の狂暴性を發揮したもの

これは大亂闘 寶山裏口の卷

二十日午後九時三十分頃新發路寶山百貨店裏口で日滿人四名が入亂れて大亂闘を演じてゐるのを八島通派出所渡邊警尉補が發見本署に檢束した、右は八島通四九菓子職人越金次郎（二四）同緒方雅治（二三）同野島五郎（二四）の三名が同百貨店のボーイの態度が氣に喰はぬとばかりに突然毆打したので、居合せた同店雜役夫小六馬路七七號居住周萬德（二五）が仲裁に入つた所「邪魔をするな」と今度は同人に對し三名が打つ蹴るの上越は小刀を引拔き周の鼻に突刺し、尙も暴行を働いてゐる所を檢束されたもので、周は鼻部に全治一週間の刺傷を受けた

"土と兵隊"で 兒童映畫教育

協和會 あすより實施

協和會首都本部では協和少年團映畫教育として最近封切の傑作で皇軍精神を感得する上に絕好な資料として「土と兵隊」を市內各小學校四年生以上に觀覽せしめることゝなり左の如く日程を決定した

二十二日午前十時白菊、八島校兒童、午後一時半普通六年、順天校兒童、二十三日午前十時白菊、普通四、五年兒童、午後一時半櫻木、東光校兒童（以上於協和會館）二十六日午前十時室町校兒童

二十七日午前十時西廣場三笠校兒童（於西廣場倶）

尙滿系に對しては來春一月中旬紙芝居で建國精神を普及する豫定である

〃〃〃〃 明後日は冬至

明後二十三日午前三時六分が年二十四節の最終の節「冬至」である、この日新京の日の出時刻は午前八時十分、日の入時刻午後五時四分で、一年中晝の時間の短かい絕頂である

街の勇士慰勞

防犯協會の集ひ

設立第一年度の新京防犯協會では二十三日午前十一時から首都警察廳講堂に於て警察當局と防犯並に犯人檢擧に協力した街の功勞者五十八名を招待、幹事長から多忙な身でありながら良く犯人檢擧に協力されたとの感謝の意を述べた後晝食を呈する事となつてゐる

森山討代隊戰果

奧村部隊森山討伐隊は十五日午後一時樺川縣山中に於て二十名の共匪と交戰ののちこれを南方に擊退した戰場に殘せる匪團の死體四鹵獲小銃三、擲彈銃二〇、輕機一、我方に損害はなかつた

熱河省討匪戰

第五軍管區司令部發表＝

一、國軍小元部隊は十二日午前八時南尚子（大閣鎭南方五キロ）において匪首不明の匪團約百と遭遇激戰三時間の後これを西南方に潰走しめたり、匪の遺棄死體七、負傷十七の鹵獲品多數

一、國軍濮興部隊李學隊は十二日午後六時冷阻頭（遵化北方廿滿里）附近において共產匪五十と遭遇交戰、これを東北方に擊退せり、匪の遺棄死體八、負傷廿、鹵獲多數、わが方損害なし

氷上協會第二回 氷球委員會

大滿洲帝國氷上競技會第二回氷球專門委員會は去る十六日奉ビルホテルにおいて新京、奉天、大連の各專門委員約十餘名出席し滿鮮對抗、全日本選手權、神宮競技選手派遣の件其の他等について種々協議したが、廿日協會より左の決定事項を發表した

△滿鮮對抗、全日本選手權、神宮競技選手派遣の件（一）一月四、五兩日の銓衡競技會終了後銓衡委員會においてピックアップ團を決定する（二）銓衡競技氷球團を新京＝一組、奉天＝二組（醫大、滿鐵）、撫順＝一組、哈市＝一組、關東州＝一組に限定（三）編成方法　日本遠征團選手（十一名）監督（一名）朝鮮遠征團選手（十一名）監督（一名）（四）旅程　一月十七日集結、三日間合宿を行ふ、同廿日出發（集結地並に出發地は選手內容により決定す）

△本年度公認審判の決定　新京＝中島桂介、小須田考吉、山住左武郎、佐々木統一郎、奉天＝庄司敏彥、平野進、左右田秋男、山口榊、百束正雄、松浦滿、撫順＝梅田正太郎、哈市＝中島嶽雄、瓦房店＝富田正三

△氷協競技規則決定の件　第一回專門委員會において審議したる規則原文と日本スケート競技聯盟より送附し來たる規則（一九三八年）とを對照の上決定、可急的速かに印刷すること

初代麥粉科長

去る十日より實施された小麥粉專賣法に則應して專賣總局に新たに麥粉科を設置することゝなり、これに伴ふ分科規程の改正は廿日公布された、初代科長には經濟部鹽務科長中村豐治氏が就任することに決定をみた

近藤春雄氏來京

先般東京に於いて設立を決した日滿文藝協議會について滿洲國側と打合せのため近藤春雄氏、滿洲國駐日大使館廿利榮治氏は二十一日午前十一時四十二分着のぞみで來京した

滿炭移轉

滿洲炭礦株式會社ではかねて興仁大路二〇五（牡丹公園南側紅卍字會館左隣）に新築中の社屋竣工來る二十五日に移轉する電話は代表番號二－二二一一▲同二三一一▲同七九一一

加藤少將逝去

【仙台國通】仙台陸軍幼年學校長加藤守雄少將は尿毒症で去る十月以來東北帝大病院に入院加療中のところ病勢惡化し十九日午後一時五十五分逝去した、享年四十九、少將は宮城縣出身、陸士二十四期生である

今晩の放送

▲七・三〇（新京）國民の時間▲七・四〇（大阪）浪花節「日蓮上人の法難」酒井雲▲八・二〇（大連）歌謠曲「白蘭の歌」伊藤久男▲八・三〇（東京）時局談話「百億貯蓄は果して出來るか」木內四郎▲九・〇〇（東京）連續ラヂオ小說（上）「不惜身命」出口次郎▲九・一〇（東京）時事解說

扇芳會館がダイヤ街に出來てから四周年となつた、その間どれだけのダンサーを迎へ、そして送つたことか、目まぐるしい程變るこの世界、次から次へと新しい顏を送つてゐたか、開館以來定評あるこのホールの『上品』さといふものを失はなかつた、先づはお祝ひを申上げることゝして目出度し〳〵▼さてその變動する顏觸れの中で何時もながら確固たる位置を占めて勤續した人々、先づオープン以來の四年組、皆樣先刻お承知の近藤梅子、菊川利子の御兩人、近藤嬢は何と言つてもこのホールの大姐御國防婦人會の班長をつとめて銃後の任めにみんなをリードして行く子、菊川嬢は何處にあるのかわからん存在みたい樣で仲々サニアラズ、我こゝにありとガンバルこと四年▼三年組は岩井照子、津田清子の兩嬢、岩井クンは大連メリー(今のニユータイガー)から變つて來てその北歐的な姿をこゝに見せてからもう三年、早いもんです、ダンスの巧みなことは先づ新京一、この人と踊つてゐると「俺は何時の間にこんなに巧くなつたかな」と錯覺を起す程うまくついて來てくれる、津田君はおとなしく微笑んで孜々と何時も踊つてゐる眞面目型▼次いで二年組になると稻垣花子、三好志郁子、槇マヤ、三木美沙子等の顏觸か、稻垣花子君は口も八丁、手も八丁の多藝人、陸軍病院へなぞ慰問に行く時にはどうしても必要な子、麻雀がお好きでその昔ヴエラちやん平塚美智子(今は哈爾濱フロリダにゐる)がまだ居つた頃、もう一人前記の岩井君と三人でR・C・R通ひの常連だつたが、ヴエラちやんが居らなくなつてからはこの同盟も破れたらしい、最近は專ら櫻ン坊こと矢村房江嬢を乾兒としてユリアあたりを本據にしてノシ廻つてゐる▼續く三好志郁子君はこれぞ新京會館で艷名高かりし篠原三好の生れ變り、レヴユーの男役みたいに爽颯と歩く所に昔の名殘りをみせてゐるが、おとなしくなつたものだ、いさゝかオイロケに乏しい樣な感じがするが、もう一度春は來ないものか、槇マヤといふ子も姿を見せたのはまだ一寸先の樣な氣がしたがもう二年になつたかいな、何時も變らぬ確實な地盤を持つてゐる子、三木美沙子嬢は可憐なタイプの子で扇芳スケート部隊の一方の旗頭、因にスケート部隊の中で最も熱心に滑つてゐるのは須磨小夜子嬢、最も下手なのは花田百合子嬢で、あの大きなお尻でドスン〳〵やられるものだから兒玉公園の氷が泣いてゐたです

輕薄な新春作品を排擊

新興製作方針

皇紀二千六百年を迎へて全作品の質的向上を期してゐる新興東京では六車所長が「正月作品も輕薄なる製作態度を排し新春映畫こそ一年中の最高作品を發表すべきである」と全スタツフ、出演者に注意を與へ沼波作品「若妻の夢」高木作品「花園の結婚」田中作品「愛人の誓」曾根作品「男は度胸」は各製作部門が全力を注いでゐるが特にセツトは通常作品の三倍に當る經費を計上し設計には「殘菊物語」の美術監督に當つた新興東京美術部長水谷浩が全面的に乘出し「若妻の夢」「花園の結婚」「愛人の誓」の三作を擔當してゐる

李香蘭歸京 大陸開拓映畫「白蘭の唄」東京ロケのため赴日中の滿映スター李香蘭は廿一日午前十一時四十二分新京着のぞみで朝鮮經由歸京した

海外映畫短信

△白耳義政府ではワーナーの「ナチ・スパイの告白」RKOの「特志看護婦エデス・キヤベル」の二映畫の上映を禁止した、理由はこれ等が共に反獨的で中立維持に支障あるためと言はれてゐる

△ユニバーサル映畫「透明人間の復歸」はクロード・レインズ主演の豫定をサー・セドリツク・ハードウイツク主演にウインセント・プライス、ナン・グレイ共演と變更しヨーエ・マイ監督がクランクを開始した

△獨立プロを起したフランク・キヤプラ、ロバート・リスキンの聖林事務所はセルズニツク・インターナシヨナル事務所内に置き執務を開始したが第一回作は未だ決定しない

△再渡米したマール・オベロンはゴールドウイン・ラロに後一本の契約が殘つてゐるがゴールドウインはセルズニツクプロに此の契約を讓渡すると發表してゐる

▽空想部落▽

南旺映畫、尾崎士郎原作により八田尚之が脚色、日活に在つた千葉泰樹が演出する、新樂地の千田是也、殿山泰二、薄田研二、永井百合子、新協の赤木蘭子、三島雅夫、原泉子、志賀暁子等に東寶から鳥羽陽之助、澤村貞子、音羽久米子等が參加する劇團、映畫界の混成キヤスト、關東震災前後、貧しいが藝術への情熱に燃える青年グループの奇矯な生態を描いて極めて特色ある一作、帝都キネマに封切

雜音

帝都キネマ、けふから寫眞替り、南旺の異色作「空想部落」と墺ウツシヤ映畫「旅愁」の三本立、後者はルドルフ・フオルスター、アンジエラ・ザローカー主演、エリツヒ・エンゲルの監督によりヴアリエテ劇場の名技「オード・エコール」に出演する假面の紳士をめぐる悲劇を描く、些か古ではあるがこれも封切である▼音樂院の内紛が曝露されたが宣傳程に實與か件にないと思つてゐたら原因はどうやらかういふ所に在つたらしい▼追ン出された方もいゝとは云へないが、追ン出すやうな事態を招いた方にも、まんざら責任がないとは云へまい▼爲に成さんとするものに何か乘せしめるやうな原因があるのではないか、とんだ不協和音を鳴らしたものだ

銀座キネマ
廿日より開館三周年記念興行「父は九段の櫻花」「文福茶釜」
讀者優待割引券
本券持參者に限り八十錢のところ二十錢引き(但一人一枚限り)
新京日日新聞社

近藤勇

橋爪彦七

西正世志畫

(九十六)

死闘行（四）

信鷹が、

『なんだ、なんだ？』

と、云ひながら、梯子段のところに來ると、野猪のやうに馳け上つて來た男とばつたり顔を合せてしまつた。

『うッ』

度を失つて、飛び退り、一瞬棒立ちになつて、

『近藤だなッ』

その聲が、終るか終らぬ早さで近藤勇の剛劍が、北添信鷹の頭から肩へ唐竹割に斬りおろしてゐた。

『先生——』

すぐ背後で、沖田が呼びかけて勇と一緒に、奥の間に進んだ。

物音と、信鷹の聲とで、それと知つた浪士が、一齊に突ッ立上ると、

『來い！』

誰かゞ、拔いてゐた。

野老山五吉郎が、

『おくれた!!』

と、無念さうに齒を噛みならして、

『くそッ！』

西川耕藏が、

『逃げろ野老山！』

叫ぶのへ、

『馬鹿なことッ』

もう、言葉を交す遑はなくなつてしまつた。

劍と劍と、人と人と、凄じい死闘がはじまつてゐた。

松田重助は、沖田總司に立ち向はれると、

『こやつッ』

猛然と、斬りかゝつたが喘嗟に拔いてゐたのは短刀だつたし、天才沖田の劍の前には、兒戯のやうに扱はれた。

『いかゞ！』

眞ッ向から降ろす沖田の劍を、躱しそこねて、

『う、う……』

顔から胸へなま血をふり撒いて、

『うぬッ』

と、最後の努力で斬りつけたが刀も、憶も届かずに

『えい！』

沖田が、止刀の突きが見事にきまつて、どッと倒れる。

『局長——』

聲をかけて、沖田が見廻すと、勇が、いま、宮部を追ひつめてゐた。

『えいッ、えいッ!!』

勇の刀が、二聲目に、宮部の肩を斬ると、彈ね上るやうにして仆れた宮部が、梯子段を踏み辷らして、ドドー——ッと階下に落ちていつた。

何處かで、永倉新八が、叫びながら斬り結んでゐるらしい樣子だつた。

『こいつがッ、こいつがッ！』

と、誰の顳顬もふくれあがつてゐたし、額は、ぢつくりと汗が流れてゐた。

眼は、物を見るのではなく、凄絶な氣魄を灼く燐の火のやうに燃えた。

もう、氣合らしい氣合も聞えなくなつた。たゞ、死闘を續ける人と人とが、互に生命をぶつけあつてゐた。

言葉以外の異樣な喚きが必然的に、人々の咽喉から絞り出されてゐた。

彼處でも此處でも、刀の尖先から虹のやうな血を噴かせて、銘々が、手に握つてゐる刄鐵に、魂を添へて擲りあつてゐる姿であつた死闘——

實に一刻の餘だ。人々は互に味方を勵まし助けあつて、闘ひぬいてゐる。

早くッ。

うわうッ！

くそッ、

だッ……

うーむッ。

あらゆる異樣な發音が、刄鐵と刄鐵との打ち合ふ響に入りまぢつて續いた。

商況 二日前場

海外經濟電報

倫敦金塊 一六八志〇〇
倫敦銀塊 二三片一六分七
同 先物 二三片八分五
紐育金塊 三五弗〇〇
同 銀塊 三六仙八分一

▲外國爲替

米英爲替 三弗九二仙八分一
米日爲替 二三弗四七仙
米支爲替 七弗八五仙
英米爲替
英日爲替 一志二片三二分一
英支爲替 四片八分七
英佛爲替 一七六法郎〇〇
英獨爲替 四〇馬克二〇

▲紐育株式

スチール株 六七弗〇〇
アナゴンダ 三一弗四分三

▲紐育棉花

現物 一一仙〇六
十月限 [illegible]
十二月限 [illegible]
一月限 [illegible]
三月限 [illegible]
五月限 [illegible]
七月限 [illegible]

▲印棉

ブローチ 三〇八留比二分一
オームラ 二七二留比〇〇
ベンゴール 二〇留比二分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)　寄付　大引

新東・新鐘・大新・同紡・帝新・洋船・日新・日產・同鐵・日船・滿石・日立・東工・電業・日電・滿電・日新・糖興… [illegible]

▲大阪株式(長期)

▲大連株式(短期)

新東・大新・鐘紡・同新・日新・帝船・五品・大新・新東・三紡・鐘鐵・同新・滿木・土豆… [illegible]

各地商品市況

▲大阪綿布　十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限・六月限 [illegible]

▲東京人絹　當限 [illegible]

▲大阪棉花　十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限・六月限 [illegible]

▲大阪期米　當限・中限・先限 [illegible]

▲大阪人絹　當限・五月限・六月限・七月限 [illegible]

▲橫濱生糸　十二月限・一月限・二月限・三月限・四月限・五月限・先物 [illegible]

舊十一月十二日　十二月二十二日　金曜　癸巳　佛滅　奎宿(?)

東京・本郷・神誠館

●一白の人　分に叶ひたる事は大吉開店起業移轉など吉　午と壬と癸が吉
●二黒の人　天の加護ありて立身出世する日萬事進んで吉　甲と乙と辛が吉
●三碧の人　引立てゝ遣ると云はるゝも當てにならぬ日　乙と庚と辛が吉
●四緑の人　思ふ樣に成らぬは世の常と觀念すべき一日　甲と丁と辛が吉
●五黄の人　進むに宜しき日當日の企業は永久に榮へん　丙と午と丁が吉
●六白の人　外に出でゝ人の口舌を綱くより內居が安全　辰と丁と丑が吉
●七赤の人　變化を避け運きを憂へず進む時は未だ宜し　巽と丙と丑が吉
●八白の人　此の日勇氣を出して進むのが有利たるべし　乙と午と辛が吉
●九紫の人　荒波と闘はざるべからざる苦心多き日たり　丙と庚と乾が吉

大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可
新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三三二五・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 和波濃
印刷人 水越内之介

第一線將兵と同様に 銃後の義務制定

職能申告規則 一月廿日より實施

關東州では廿二日附關東局令を以て職能申告規則を發令、來る一月廿日以降實施する事となつたが、發令に際し關東局は大要左の如き當局談を發表した

關東局當局談發表＝すでに關東州總動員令が施行され、總動員態勢の强化に關する諸施策も順次行はれて來たが、今回の職能申告規則は人的資源の動員を狙つたもので關東局令として明春一月廿日以降實施する事となつた、物的方面に付ては既に物動計畫に依り總動員態勢は强化されてをり、今回は人的資源の質、量、所在を夫々明確にし、第一線將士と同樣銃後の戰士としてこの義務を制定したものである

日滿開拓基本要綱

けふ正式決定の運び

日滿開拓國策遂行の上に劃期的意義を有する滿洲開拓政策基本要綱は本年七月東京で開催せられた日滿開拓懇談會にてその大綱が決定され、ついで十月三十日の臨時滿洲開拓民審議會にて答申案を決定した、その後日本政府では對滿事務局參與會議に同要綱案を諮議すると共に豫算その他これが實施に關する諸準備を進め一方滿洲國政府側でも日本政府に呼應して積極的に日本開拓民政策への協力業務に關する準備を進めた結果兩國政府とも萬般の手續きを完了したので、廿二日午前中日本側では定例閣議を滿洲國側では臨時國務院會議をそれぞれ開催、右基本要綱を大體原案通り正式決定することゝなつた

開拓科學委員會 設置準備を急ぐ

開拓地における土地の利用造成、農業技術、營農方法並に開拓民生活狀態等の綜合的研究を目的とする開拓科學研究機關の新設については曩に日本側の開拓政策基本要綱答申案にて採り上げられ、滿洲國政府も日本政府と協力して同機關設置に對する諸準備を進めてゐたが、同答申案も愈よ廿二日日滿兩國政府にて正式決定される段取りとなつたので政府は近く同機關設置に關する籌備委員會を設置しこれが具體化を急ぐことゝなつた

天皇陛下に洪國最高勳章御贈進

【東京國通】ハンガリー國攝政殿下ホルティ提督より天皇陛下に同國最高勳章メリット・オングロア大綬章ならびに頸飾を御贈進せられ、二十一日參内信任狀を捧呈した同國特命全權公使より天皇陛下に捧呈した、陛下には直ちに同國攝政へ御鄭重な御禮電を御發送あらせられた

渡河進擊の皇軍部隊（南支作戰）

不便を忍べ 財界懇談會で 外相所信披瀝

【東京國通】廿一日午後外相官邸で開かれた財界有力者と外務當局との懇談會に於いて野村外相は

事變處理が漸次順調に推移しつゝあることは邦家のため同慶の至りである、アメリカとの關係に付いては未だ回答に接して居らぬので何とも言へぬがやゝ好轉の徴ある樣に感じてゐる、從來の通商上に重大な損害を來たさぬ樣に解決したいと目下鋭意努力中である、最近の如く國際關係が輻輳するに隨つて外務省と財界有力者との關係も益々緊密となつて來てゐるが、從來兩者の意思を疏通せしめる機會がなかつたことは頗る遺憾でこれを機に今後懇談會を永續的に開き諸君の協力を得たいと思ふ、今般揚子江の閉鎖を一部解除することになつたゝめ出先で現に仕事をしてゐる人々は一時的に多少不利を招く樣なことがあるやも知れぬが然し揚子江の解放はもつと大きな國策的見地からなされたものであるから一時の利益にのみ沒頭せず一時の不便は忍んでも日支經濟提携と言ふ大目的のため財界も協力して貰ひたい

と所信を披瀝し財界方面の協力を要望した

花縣の敵殲滅

南支軍報道部發表

【廣東廿一日發國通】南支派遣軍報道部發表＝廣東方面における敵冬季攻勢は徴弱なる數ケ師をもつて花縣ならびにその西方地區に申しわけ的攻勢を試みたるもわが野口、賀谷、三木、黑田の諸部隊は敢然これに反擊を加へ、既に敵第百五十四師を殆んど殲滅せしめ、また第百五十七師及び第百五十八師に多大の損害を與へた、現在までにおける敵の遺棄死體四千を下らず、軍は更に有力なる〇〇及び〇〇部隊をもつてこの出擊部隊を攻擊中にしてこれが殲滅も目睫の間にある

明年度豫算 廿五日頃公布

明年度豫算ならびに各特別會計豫算、豫算外國庫負債となるべき件の三件は去る十九日の參議府御前會議を經たので廿五、六日頃公布されることゝなつた

衡陽、芷江を猛爆

海鷲中支各地に活躍

【上海廿一日發國通】艦隊報道部發表＝廿日中支方面における海軍航空部隊の活躍左の如し

一、衡陽においては同地飛行場及び附屬軍事施設を大破せしめたるほか地上の敵大型爆擊機を炎上せしめたり

二、芷江においては猛烈なる防禦銃砲火を制壓しつゝ同地飛行場の滑走路を中心に痛爆し敵機二を擊破、その他に甚大なる損害を與へたり

三、吉安飛行場及び萬載においては何れも軍事施設を爆破し、これに大損害を與へたり

四將軍軍狀奏上

【東京國通】大陸の戰線から武勳輝かしく歸還した桑木崇明、稻葉四郎、酒井鎬次各陸軍中將、牟田口廉也少將、名和克巳軍醫少將の各將軍は二十一日午前十時頃より相ついで參内、表御座所において閑院參謀總長宮殿下御侍立、畑陸相侍立の下に天皇陛下に拜謁仰付られ桑木中將以下各將軍より詳さに在任中の軍狀を奏上、畏くも陛下には優渥なる御言葉を賜つた、ついで桑木、稻葉、酒井三中將は内謁見所において皇后陛下に拜謁仰付られ御慰勞の御言葉を拜し一同光榮に感激して退下した

陸軍始觀兵式諸兵指揮官決定

【東京國通】明春一月八日行はせられる陸軍始め觀兵式諸兵指揮官は東部防衛司令官稻葉四郎中將に決定、廿一日左の如く發表された

陸軍中將 稻葉四郎
昭和十五年陸軍始觀兵式諸兵指揮官仰付らる
陸軍少將 西村琢磨
昭和十五年陸軍始觀兵式諸兵參謀長仰付らる

鮎川滿業總裁

廿六日歐洲視察へ

政府發表＝鮎川滿業總裁は戰時下の歐洲工業情勢視察のため來る廿六日新京發シベリヤ經由で渡歐する事となつた【寫眞は鮎川總裁】

東京市債事件 圓滿解決

【東京國通】日佛間に係爭中であつた東京市債事件の解決に關し廿一日外務省情報部は左の如く發表した

廿一日午後一時發表＝東京市と佛國所持者との間に十有餘年の懸案であつた所謂東京市債事件は、永年にわたる關係者の忍耐と努力と和協の精神とにより十二月廿日に東京で議定書の正式調印を以て圓滿裡に最終的解決を見た次第である、市債事件の解決の具體的内容が東京市側にとり極めて有利であることは邦家のため眞に結構なことであり、又これを大局よりすれば日佛國交の見地より慶賀すべきことゝ考へる

三寒四温

汪精衛氏を中心とする新支那中央政權は、内外各種の障碍にもかゝはらず、着々その準備が進行中のやうだ▼年内に新政府樹立が出來ないといつて、別に失望するには當らぬ、來春に入つてからでもけつこうだ▼だがとに角事變處理の基本として、阿部首相のいはゆる「ポイント」として、とにかく新政權を樹立することは必要でもあるし、可能でもある▼ところで新中央政權の樹立は、あくまで事變處理の政治的序幕であり、從つてハンドルであること、すなはち眞の事變處理、東亞新秩序の建設はこれから始まるのだといふことを、われ〳〵は改めて猛省し、覺悟し、用意しなければならぬ▼それには先づ、新秩序の規模、性格、建設の方法等について、少くとも日本全國民のはつきりした認識を確立しなければならない▼さき頃の興亞院委員會の答申が、事變處理の目的が何等侵略的のものであつてはならぬ、眞に東亞の和平を確保し、新秩序を建設するにあり、從つて支那における第三國の公正なる權益を排斥するもので無い旨を强調したのは、まことにその通りではあるけれども、新秩序の歴史性及び世界性について、今少しつき込んで呉れなかつたことは少からず物足りない感がした▼東亞の新秩序は一方においては當然に世界の新秩序の一環としてのみ實現可能であると共に、他面日本そのもの、新秩序をもその基本條件とするのだ▼イギリス世界體制に何等の修正をも加へることなしに東亞の新秩序が成立するなど考へる者があつたらまことに近眼的おめでた屋である▼東亞の新秩序は有形無形ともにイギリスの東亞における體制を修正退却せしむることが、それこそキイポイントなのだ▼「第三國の公正なる權益を保護容認する」などゝいふ外交辭令はいつたい何のことを意味するのか知らぬが、そもそも支那におけるヨーロッパの「公正」なる權益などといふものがあるのかどうか眞の新秩序の建設は何としても、ヨーロッパ勢力の驅逐にはじまらねばならない▼ミッションスクール、鐵道鑛山の權益、その他海關、郵政等における外國人のヘゲモニイなどを清算し打破するのでなければ、たうてい新秩序の基礎は固まらぬのだ▼もちろんかういつたとてかむしやらに直ちにたたきつぶせといふのではないが、腹の底には充分なる覺悟と用意とを必要とするといふのだ▼單純でお人よしの日本人はとかく公式的標語や、外交辭令をそのまゝ眞實本體とのみこんでしまふおそれがあるから特に一言する次第だ▼東亞の新秩序はしかしまたわれら日本の内部に對しても、その態勢の修正を要求するものなることを忘れてはならない▼それは今後の新東亞建設がそれこそ「長期建設」であるかぎり、國民の總力を必要とするからだけではなく、日本の現狀では、その社會機構の中に全く前時代的な、利己主義的な要素が少くないので、このまゝでは、新秩序の中核となり、推進力となるには、甚だ不適當な、といふよりはジャマになるものがあるから、これを清算し、再組織する必要があるのだ▼近衛内閣の末期に「國民の再編成」といふ聲が聞えたけれども、平沼内閣になると、何やら尤もらしい口實の下にこの再編成運動はウヤムヤになつてしまつたが日本内部の再編成、日本新秩序の建設はいろ〳〵の面において今日益々必要となりつゝある▼さうしてそれは何も過激なる社會制度の改革を必要とするのでなくて、單に指導者達の無私なる反省と努力によつて、甚だ容易に實現出來ることなのだ▼政黨者の猛省、官僚の猛省、資本家の猛省、大學の猛省▼各方面の最高指導者たちがほんとに眞理日本にめざめて協力するなら、何でもないことなのだ▼それが出來ないといふのは、要するに眞に勇氣ある忠義の士が責任の地位に立つてゐないからであるといはれても致し方あるまい。

烈々、シュペー號艦長の遺書

任務は果した 今ぞ艦と運命を共に

【ブエノスアイレス廿日發國通】アルゼンチン駐劄ドイツ大使館員の語るところによれば二十日自沈したシュペー號の後を追つて壯烈な自決を遂げたラングスドルフ大佐はドイツ大使と夫人ならびに兩親に宛てた都合三通の遺書を殘して行つたといはれ、ドイツ大使宛の遺書は自殺決行延期の事情を説明し左の如く述べてゐる

余はシュペー號自沈と共に死ぬことを希望した、而しヒトラー總統は余に對しシュペー號千餘名の乘組員を考慮し生き殘るよう命令して來た、余は總統の命に從つて乘組員の落着くのを見定め任務を果した上、艦と運命を共にする決意をしたのである

海軍葬執行

【ブエノスアイレス廿日發國通】名譽の自決をとげたドイツ袖珍戰艦々長ラングスドルフ大佐の葬儀は二十一日當地で行はれる事に決定した、葬儀にはシュペー船員、アルゼンチン海軍儀仗兵およびアルゼンチン海軍大臣代理が出席の上、海軍禮葬をもつて弔砲を發射するなど嚴かに執行はれる筈である

米、對日態度熟議

近く駐日大使宛に訓令發せん

【ワシントン廿日發國通】揚子江封鎖一部解除の聲明とこれに併行する日米會談に關しハル國務長官は二十日の定例會見において日本との問題について今は何も語り得ないと質問を避けたが、國務省當局は日本に對する出方につき愼重協議を重ねてをり、ルーズヴエルト大統領とも話つた上一兩日中にグルー駐日大使に訓令が發せられるものとみられてゐる

カレリヤに激戰

【ヘルシンキ廿日發國通】フインランド軍司令部發表＝數百の戰車ならびに二百五十臺の爆擊機に援護されたソ聯軍はカレリヤ戰線において過去二晝夜に亘り猛烈な總攻擊を行ひ來つたが、特にムオラ、タウグ兩湖間地區で激戰が展開され尠くとも二千のソ聯兵が戰死した

對ソ斷交論

佛蘭西下院に擡頭

【パリ廿日發國通】ソ聯、フインランド開戰を契機としてフランス國内の反ソ熱はいよ〳〵熾烈となつてゐるが、廿日のフランス下院外交委員會の席上フランダン元首相をはじめ各委員から佛ソ外交を斷絶せよとの强硬論が開陳され、また同委員會はフインランド援助問題を討議するとゝもにベリ、ボンテ兩共產黨議員の委員會放逐を滿場一致決議した

谷次長京城へ

朝鮮旱害の見舞金十一萬圓を携へた谷總務廳次長一行四名は豫定は一日遲れ廿一日午後六時五十分のぞみで半島關係その他多數官民に送られ新京を出發、京城へ向つた

中立侵犯に抗議

米洲諸國共同宣言

【ニューヨーク十九日發國通】ウルグワイ沖の英獨海戰に續くコロンブス號自沈等米洲水域内で頻發する諸事件に對して米洲諸國は協議の結果歐洲各交戰國の數次に亘る西半球中立地帶侵犯に關し抗議をなすと共に將來再びこれを繰り返さぬやう警告する旨の共同宣言を十二月廿二日發表することに決定した、しかして今後米洲水域の中立を確保するためには米洲諸國は武力使用も已むなしとの結論に到達したといはれるが具體的實行策は未だ判明しない

生必品問題で 政府業者懇談

新京商工公會では必需品會社の機構擴充に伴ふ既存業者との業務調整のため廿一日午後二時より弘報ビルにおいて政府、業者の懇談會を開催、業者側より同業組合七十餘團體代表百餘名、政府側より經濟部中村事務官の參集を求め、公會側よりは高橋副會長他參事全員出席、兩者の隔意なき懇談を遂げた、右懇談會において政府は

一、貿易統制品目輸出入追加は百余種に及んでゐるがこれが輸入については必ずしも必需品會社のみを輸入機關とせず、他の一般業者においても充分介在の餘地は殘す

一、特殊會社にはしないといふ當初の言明を裏切る結果にはなつたが、これは時局物價政策の遂行或は周圍の情勢がかくさせたもので篤と諒解を求めたいと思ふ、しかしかゝる狀勢に立至つたからとて全滿の業者の既得權益については極力これを尊重擁護したい意向である

旨の言質が與へられ業者側においては尚今後推移を見る事として四時半散會した

人事往來

▲尾家文郎氏（日滿商事）廿一日來京ヤマトホテル ▲山添種次氏（住友本社）同 ▲小谷重一氏（奉天鐵道局旅客課長）同 ▲田中主通氏（帝國製麻常務）同 ▲篠原廣平氏（滿拓）同三國ホテル ▲福岡福松氏（材木新聞社）同 ▲内海一寛氏（大連商工會）同 ▲高瀨望夫氏（滿洲メタル）同 ▲海江田俊明氏（滿洲電業奉天支社）同 ▲秋永彌助氏（無限製材奉天支店長）同 ▲唐津秀夫氏（鴨綠江製材社員）同 ▲味村伍郎氏（滿鐵）蓬萊ホテル ▲醍醐馬弟惡氏（土木業）同 ▲足立啓次氏（同）同 大和新館 ▲清水耕藏氏（大林組）同 ▲大島安藏氏（中央銀行）同 ▲谷勝美氏（鐵工業）同 ▲杉山榮藏氏（丸久商店）同 ▲内海清一氏（同）同 ▲金子生一氏（日本水產重役）滿蒙ホテル ▲中山將三郎氏（昭和製鋼理事）同 ▲井上荖吉氏（大日本セルロイド常務）同 ▲湯本傳次氏（滿洲窯業重役）同 ▲大久保鶴吉氏（滿洲工作社）國都ホテル ▲神岡靜太氏（關東州廳警務廳長）國際ホテル

社說　満系の聲に聽け

満洲國は言ふまでもなく複合民族國家である。そしてその中でも満系が數に於いては最大多數を占めてゐる。さうである以上、この國の政治にしても文化方面の事にしても、この最大多數の満系のために考へてなされねばならぬのは當然なことである。

ところで、すべての政策を實施する前に、先づその對象を知ることが必要である。だが、この事は遺憾なく行はれてゐるであらうかどうか、些か懸念を持たざるを得ないのである。殊に満系大衆の輿論を聽くといふやうなことで充分なコースが出來上つてゐるかどうか。満系大衆の意見は充分に表現されるに至つてゐるかどうか、それら民衆の聲がよく當局者の耳にまで達し得るやうな機構が出來てゐるかどうか。

成る程、協和會の組織工作は大いに浸潤した。その日常工作に於いても民の聲を聽くべく努力されてゐるではあらう。またその各級聯合協議會等の場面に於いては、大いに國民の僞らざる肚の底からの叫びがあげられてゐるでもあらう。新京に於いて開かれた歷次の全國聯合協議會の實績に見てもこの事は想察され得るのである。しかし現狀を以て充分であるとするか否かはなほ議論の餘地があるであらう。それらの場面に於ける發言者が果して爾餘のより多數の國民の意向を代表し得てゐたかどうかを檢討する要があらう。日常工作に於ける達情にしても、果してよく遺憾なく國民の意思を反映してゐるかどうか、ともすると地方有力者階級の意向が他を蔽うてゐるやうなことがありはせぬか、さうしたことが考へられるのである。

でこの際思ふことは、満系の各種刊行物に現れた彼等の聲に細心の注意を拂ふ要があらうといふことである。特に文藝作品や、隨筆等、自由な形式のものの中に彼等の心の底からの叫びが、或ひはデリケートな感情の動きが表現されてゐるのに注目する要があるであらう。さうした意味に於いても、近時極めて旺盛になつて來てゐる満系文學人の創作活動は高く評價さるべきであらう。これらのものを單なる遊閑的な藥のやうに考へたり、オフイスから離れた娛樂のためのもののやうに思つたりする淺薄な考へ方に反對しなければならぬ。語らざるに聽くことは至難である。だが彼等は語りつゝあるのだ、語りつゝあるのだ。爲政者は[illegible]をこゝに致すべきである。

中支各所を猛攻擊　敵の作戰粉碎す　冬季攻勢擊滅狀況

【漢口廿日發國通】中支における敵の冬季攻勢はわが軍の猛攻により既にその第一線部隊は隨所に擊滅され敵の作戰企圖は完全に粉碎されつゝあるがその後のわが軍の奮戰狀況は次の通り

一、京漢線信陽北方の長臺關及びその西方地區では舊宋哲元軍の三個師及び中央傍系軍たる孫連仲軍二個師よりなる遊擊隊を擊破、敗敵を急追してわが第一線は既に長臺關北方の敵據點明港に近迫中

二、湖北省隨縣西南方地區のわが軍は十二日以來四川軍に屬する約四個師の敵を猛攻、これを西方に潰亂せしめ今や隨縣、應山、廣水の線は全く平穩となつた

三、漢水戰線ではわが長谷川、柴田、鍛治川各部隊が馬宋哲元軍三個師及び四川軍の一個師を完全に擊滅し十九日よりこれを北方に追擊中で、捕虜の言によれば今回の攻勢開始以來同戰線における敵の損害は戰死千四百、戰傷四千に達してゐる

四、岳州地區では敵は頻りに岳州停車場奪回などのデマ宣傳を放つてゐるが敵の蠢動なく平穩である

五、崇陽ではわが內外相呼應する包圍挾擊作戰により敵數個師が殲滅的打擊を受け潰亂中で、通城附近では四川軍に屬する四個師を猛擊中であるが、十七、十八兩日における敵遺棄死體二百五十に達してゐる

六、南昌地區では潰亂する羅卓英軍を追擊中で十七十八兩日の戰果は敵遺棄死體百十

軍政最高指導者に　李濟琛を任命　廣西省內紛調停へ

【香港廿一日發國通】桂林來電によれば南寧陷落の結果桂林派および容縣派の廣西南派間に內部紛爭を捲き起したのみならず、最近廣西各將領間に激烈な反共傾向さへ發生しつゝある狀態に鑑み重慶の國防最高委員會では廣西出身の大先輩現在戰地統制委員會副主席たる李濟琛を廣西に派遣し同省の軍政最高指導者として內紛を調停し反共思潮の鎭壓に當らしめることになり李濟琛はすでに廣西に到着し崩壞に瀕した廣西抗戰陣營の建直しに着手してゐるといはれる

寡よく衆を擊破

【北京廿日發國通】下士官を長とする小部隊が敵の大隊を攻擊驚くべき鬪志によつてこれを擊破し全部隊を驚嘆させてゐる

一、遠藤軍曹を長とする凡劉家（河北山東省境）警備隊は十五日附近に侵入して來た石友三麾下新編六師の馬伯元約六百を急襲南方樂陵縣內に潰走せしめた敵屍十

一、高木曹長を長とする載庄（山東省津浦線南方）警備隊は十六日附近に侵入して來た張谷基系の二百を攻擊潰亂せしめた敵屍廿二捕虜一

皇太后陛下　歲末の御祝辭を御交換

【東京國通】皇太后陛下には廿一日竹屋典侍御陪乘大谷大夫以下を從へさせられ略式自動車鹵簿にて午前十一時卅分大宮御所御出門、宮城に行啓あらせられ大奧にて天皇皇后兩陛下に御對面、歲末の御祝辭を交はさせ給ひ御揃ひにて御晝餐を召され、午後も御團欒の裡に御歡談遊ばされ、午後三時四十五分御機嫌御麗はしく大宮御所に還啓あらせられた

華僑の送金減少　南洋各地方面の狀況

【厦門廿一日發國通】最近南洋各地より厦門鼓浪嶼への爲替送金狀況につき鼓浪嶼の某銀行家の語るところによれば、その金額は事變前に比し稍減少してゐるとはいへ現在尙月額百萬元の巨額に上つてゐるといはれる、而してその減少原因としては左の三つの理由が擧げられてゐる

一、冬季は華僑が皆家族等と共に南洋に渡航し、現在厦門には留守番しか殘つてゐないため僅少の生活費で足り、從來の如く多額の送金を必要としない

二、厦門、鼓浪嶼、漳泉地方は交通の不便により各華僑は厦門、鼓浪嶼を經由せず直接銀行側又は第三國船に寄託して奧地にゐる家族に送金してゐる

三、華商銀行と郵政局と契約により鼓浪嶼郵政局から奧地郵政局に通知し、外局振出しの支單を華僑家族に配布し自由に現金を交換せしめてゐるため厦門鼓浪嶼の爲替業者を經由する必要がない

右の理由に依り華僑送金は現在減少して居るが勞働者階級の爲替取組みが多く金高に於て減少しても送金者數に於て漸增し每月百萬元前後に上つてゐるわけである、而して淸明節、盆、舊年末には平素より倍加するのが常であり今後華僑家族復歸者が日增しに多くなると共に爲替送金額もこれに伴ひ增加するものと見られてゐる

獨・佛白兵戰展開　西部戰線久振りに活氣漲る

【パリ廿日發國通】廿日パリに達した情報によれば十九日久し振りに西部戰線各所で大規模な偵察戰が行はれた、就中モーゼル河とボージュ山脈との間ではドイツ步兵部隊が四回に亘りフランス軍前進陣地に活潑な攻擊を試み、遂に白兵戰になり兩軍兵士は鐵條網を隔てゝ手榴彈を投げ合ふ等激烈な戰鬪を交へた

獨潜水艦　英船を擊沈

【ゼノア十九日發國通】十九日ゼノアに入港したイタリー汽船カテリナ・ゲロリミチ號船長の談によれば、英國商船ダリノ號（一三六五〇トン）はドイツ潜水艦に擊沈され乘組員はゲロリミチ號に救助されて無事ドーヴアに送りとゞけられた

獨商船自沈數

【ロンドン廿日發國通】英國海軍消息通の計算に依ればコロンブス號の自沈によつてドイツ商船の自沈は合計廿三隻總噸數十三萬九千噸に達し、この外英佛海軍によつて拿捕されたもの十九隻總噸數八萬八千二百十八噸に達するといはれる

米巡洋艦、コ號の乘組員救助

【ワシントン廿日發國通】米巡洋艦タスカルーザ號はヴアヂニア州沖合で自沈したドイツ豪華船コロンブス號の乘組員五百七十九名を乘せ目下ニユーヨーク港に急航中であるがコロンブス號乘組員は行方不明の火夫二名を除き全員救助された

獨空軍の戰果

【ベルリン廿日發國通】ドイツ軍司令部發表＝過去三日間にドイツ空軍の擊沈した英國監視船は廿三隻に達するがうち主なるものはパール（六七八噸）セリニテイ（四八七噸）ニユー・チヨイス（二三六噸）モワエリン（二〇六噸）エッチフライ（噸數不明）トリニテイ（噸數不明）である、十八日英獨空中戰に於てドイツ空軍は更に英機二機を擊墜した、この結果擊墜機の總數は三十六機となつた

伊、羅間に新通商協定

【ローマ廿日發國通】ルーマニア、イタリー兩國はかねて通商關係促進のため交涉を重ねてゐたが廿日ローマにおいて兩國代表間に新協定が成立した、新協定はイタリーはルーマニアに對して機械類、藥品、染料、化學製品、棉花、羊毛、人絹等を輸出しルーマニアはイタリーに對して石油、小麥、玉蜀黍、家畜、鷄卵を輸出せんとするものである

日鐵、人事刷新着手　取締役、監査役の異動內定

【東京國通】日本製鐵では平生會長就任以來生產力の擴充、資源確保、人事刷新の三項目を目標に鋭意これが實現に努力して來たが、右のうち生產力擴充は既に軌道に乘り、資源確保も日鐵鑛業、茂山鑛業の設立により一應形態を整へるに至つたので、愈よ人事刷新に着手することゝなり、先づ左の如く取締役、監査役の異動を內定廿一日の定時株主總會に附議することになつた、今回の異動で監査役に住友本社總理事小倉正恒、川崎重工業社長鑄谷正輔の兩氏、取締役に元八幡製鐵所勞務部長で政友會代議士田尻正五氏が新任することは頗る注目に値する、取締役長崎榮十郎、山縣愷介兩氏の勇退、磯村豐太郎氏の逝去、渡邊義介氏の常務昇格に伴ふ後任として田尻正五、福田庸雄（日鐵輪西製鐵所々長）、北村保太郎（日鐵鑛業事務）、橋本芳雄（日鐵總務部長）の四氏が新任、その他は重任、監査役大田嘉太郎氏（常任）が勇退、後任に原邦道氏（前對滿事務局次長）が就任、福田庸雄、西村小次郎兩氏辭任に伴ふ後任として小倉正恒、鑄谷正輔兩氏が就任する

日本三社參加を可決　滿洲電化臨時總會

日本化成工業、電氣化學工業、大日本セルロイドの日本側三社參加決定により愈よ本格的建設に入る滿洲電氣化學工業では廿一日午前十時より新京本社で會社法改正後最初の臨時株主總會を開催、定款一部變更の件に次いで役員改選の件を上提新定款に依る理事會長以下左の新重役陣を決定した

理事會長山崎元幹（前理事長）理事長日比勝治（電化常務）常務理事難波經一、井上湛吉（日セル常務）采野善次郎（日本化成常務）理事山田榮之（日本化成）世良隆二（電化）高井恒則

米海軍擴張計畫　尨大な追加豫算要請

【ワシントン十九日發國通】米國海軍省は艦艇建造計畫の尨大な追加豫算を來議會に要請することゝなつたと言はれる、これは一九三八年議會を通過した百萬噸を目標とする米海軍大擴張計畫に基く軍艦六十八隻は明年までには一隻の進水するものもなく右大建艦計畫は緊急措置を執らなければ到底豫定の一九四四年以前には完成しないと言ふ見地から可及的速かに擴張計畫を推進せんとする意圖より出たものであると言はれる

尙海軍省は飛行機用發動機プロペラ及び眞珠港海軍工廠の倉庫建造並にガソリンポンプ等總額九百萬弗餘に上る註文を行つた旨十九日發表した

アフガニスタン　一部動員

【カイロ二十日發國通】カーヴールよりの入電によればアフガニスタン政府は現下の國際情勢に鑑み一部動員を行ふに決し特にソ聯との國境方面に嚴重な監視を續けてゐるといはれる

米の對外輸禁　ソ聯への壓迫

【ワシントン廿日發國通】國務省は廿日飛行機用ガソリン精製に關する一切の技術的情報および機械類を特定、外國に對し供給乃至輸出することを禁止する旨發表したこれらの情報乃至機械類を必要とするのは現在ソ聯である點よりみて最近ソ聯の政策就中對フインランド侵略に刺戟されてソ聯に壓迫を加へる意味で過般大統領名義で各業者に要請された對ソ飛行機並に機械の道義的禁輸を强化するためなされたものと解される

留日華僑統合　全國華僑會

【東京國通】逞しい新東亞建設の進展につれて現在全國に七八十の團體を組織してゐる留日華僑間に日支提携强化のためこれ等諸團體を統合し强力な全國統一の親睦團體を結成すべく廿日夜帝國ホテルに全國各地の代表者が參集し協議の結果愈よ全國華僑會（假稱）を結成、明春早々華々しく結成式を擧げることになつた而して同會は東京に總會を置き機關誌を發行して東亞新秩序建設協力につき全世界の華僑に呼びかける筈である

三民主義の理論と實際（二）

汪精衛

如何にして三民主義を實行するか？

三民主義の目的は救國にあり、而して救國の第一の要訣は中國をして歐米の經濟侵略と經濟壓迫から解放せしむるにあるのであります。人々は常に中國は一個の半植民地であるといつて居りますが、孫先生は中國は全く一個の次植民地であつて只の半植民地ではないとて甚だ痛心して居られました。植民地は一ケ國の侵略と壓迫をうけるに過ぎないものであるが中國は多數の國の侵略と壓迫をうけてゐるのであります、孫先生が革命を提唱されたのは即ちこの中國をして次植民地の地位から解放せしめ、自由平等の地位に至らしめやうとされたのであります。然らば如何にしてこの次植民地の地位より解放せしめ、中國を自由平等の地位に至らしめ得るや？これに對し孫先生は二つの方案を定められました。第一は中國自身が努力することである、第二は先進國たる日本と協同協力することであります、孫先生の在世時代は中日關係は寧ろ惡化の一路を辿つて居つた時でありますが、それにも拘らず孫先生の中日關係に對する根本觀念は終始變らなかつたのであります。孫先生は時に日本を批評する場合もありましたがその批評はすべて日本と中國が手を携へて朋友となることを期待された結果であつて、決して中國と相對して敵となることを求めたのではありません、之は民族主義の講演の中にもその他中にもすべて看取することが出來る事實であります。試みに二つの例をあげて說明して見ませう。孫先生の遺敎の中に「中國存亡問題」といふのがあります。これは民國六年の著作であつて其當時聯合國側は中國に對し歐洲大戰に參加方を勸誘しましたが、孫先生は堅く反對して此の文を發表したのであります。其の中の重要なる一節には斯ういうて居ります「中國が今日友邦を求めんと欲するならば之を日米以外に求めることは出來ない、日本と中國の關係は存亡安危二つながら相關聯してゐる、日本無ければ即ち中國なく中國なければ亦日本なし、兩國百年の安きを謀るためには必ず其間に聊かの障碍も存せしむべきでない。これに次では米國である、米國は地理上我と相隔つてゐるが其の地勢をもつてすれば當然我を犯さず我を友とすべきである。況や兩國は何れも共和國であるから義として相扶くべきである、中國にして發展の望みなければ即ち已む。苟くも機會あらば必ずや正に米國と日本との協力を求むべきであつて人材と資本と材料とに論なく皆之を兩友邦に求めなければならぬ。而も日本は同種同文の關係にあるから我開發を助くる力は最も大きい若し兩國にして能く協調するを得ば、中國は始めて其の福を蒙り兩國亦其の安きに賴り即ち世界の文化も賴つて大いに昌になるであらう。中國の日本におけるや種族を以ていへば兄弟の國であり、その米國におけるや政治をもつて論ずれば師弟の國である。故に中國は日米を調和する地位にありかつ其義務を有するものである、譯の解らぬ輩の狡猾なる計略の如きは如何にして信ぜられやうか。夫れ中國と日本とがあじあ主義を以て太平洋以西の富源を開發し、米國がそのモンロー主義を以て太平洋以東の勢力を統合し各のその成長を遂ぐるならば百歲衝突の虞れ無く、しかも將來更にこの三國の協力により戈を收め仇を解き世界永遠の平和を謀らば啻に中國獨り其福を蒙るのみではない。中國が若しこのラインに沿うて外交に當るならば恐らくは亡國を招く原因は盡く除去せらるゝであらう」孫先生が中日關係を重視せることはかやうに極めて切實で顯著でありました。茲に最も注意を要することは民國六年孫先生がこの文を發表したときは丁度民國四年日本が二十一ケ條を提出したあとで、中國人民の日本に對する恨が甚だ深かつた時であるといふことでありますそれ故に參戰に贊成し聯合國側の勝利を得た後その力を藉りて日本を牽制しようと思はぬ者はなかつたのであります。然るに孫先生はたゞに參戰に反對したばかりでなく「日本無ければ中國なし」とさへ言はれたのであります。我々の知るところによれば孫先生は二十一ケ條に對し勿論反對でありました。然し先生は仇は解くべく結ぶべからずと考へられたのであります、それ故に常に日本と中國とは互に友達となり敵とならないやうに翼望されたのであります。當時反對論者の說に對しては何等意に介するところなく、其の最も關心を持たれたのはこの歐洲大戰の機會に乘じて中日兩國が友好の關係を樹立し互に合作することでありましてさうすれば日本は中國に對して顧慮する所なく一層速かに發展を遂げ、中國も日本の援助を得て發展が容易となり、更に中日兩國の協力を以て歐米經濟侵略と經濟壓迫の勢力を東亞から排除し得るであらうと考へたのであります、これは民族主義の精髓でありまた民生主義の精髓でもあります。孫先生の心配されたのは日本の地位が孤立であり、支那の國勢また薄弱であるといふことでありました。それ故に中日の友好關係を擴充し日米關係を好轉せしめ以て中日米の友好的關係を確立することを望まれたのであります。而して中日合作をもつてその前提とされたのであります。孫先生はこの信念を抱いて民國六年より十二年に至る六年の久しきに亘り或は上海に、或は租界にその亡命生活を送りながら革命を鼓吹し、時には廣東に至つて極めて小さな地盤に據つて革命に從事されたのでありますが環境に制約せられ革命を完成する力に乏しかつた爲め遂にその抱負を實現することが出來なかつたのであります。民國十二年蘇國のヨツフエが中國に來たので、孫先生は上海においてヨツフエと聯合宣言を發表しましたが、この時蘇國側は決して中國を共產化することを求めるものではなく、たゞ中國を扶けて國民革命を完成さすのであると聲明したのであります。久しからずして孫先生は廣東に歸り十三年春第一次全國代表大會を招集し中國國民黨を改組したのでありますが、これが聯露容共の初めでありますが、十三年の冬孫先生は北上することゝなり廣東から上海に至り天津に赴く途中時に神戶に立寄つたのであります

商況　廿一日後場

各地株式市況

銘柄	寄付	大引
●大連株式（短期）		
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
●奉天株式（短期）		
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高（二十一日）[illegible]

興亞厚生會議

明秋大阪市で開催

東洋諸國から代表を招聘　厚生文化交流期す

【東京國通】第三回日本厚生會議は明年秋大阪市に開かれることになつたが、その主催團體たる日本厚生協會並に大阪市厚生協會では皇紀二千六百年をも兼ねて同會議を東洋各國に開放し厚生文化の交流と各國親善の促進に資し併せて新東亞建設の一翼となすべく同會議を擴大して「興亞厚生會議」とすることに決定した、會期は十月十三日から五日間で滿洲國、中華民國をはじめ比島、泰國、南印、ビルマ、印度の七ケ國から代表を招聘する外世界に於ける厚生運動の權威者、ベルリンの世界厚生會議事務總長マンタイ博士、北米厚生協會主事カービー氏、タイリー、ドボラボロ代表その他多數をも招待する筈でその盛況が期待されてゐる

第二控室解消

【東京國通】衆議院の第二控室は所屬會員の多數が時局同志會に入會し尾崎行雄、田川大吉郎、田淵豐吉、田中耕、小田榮の五氏のみとなつたのでこれを解消することに決定し廿日午後この旨事務局に届出を行つた

中銀臨時總會

中銀では二十二日午後二時新京總行に臨時株主總會を開催定款一部變更の件（第三條の別表に別記してある支行所在地名を削除する）を附議する

朝鮮課次席

總督府に轉出した駐滿大使館朝鮮課次席事務官阿部達一氏の後任は廿日附をもつて平安北道地方課長原口貫氏に決定を見、不日着任の豫定である

經濟界の動き

＝一週間を觀る＝

金の増産對策

滿洲國における本年度の産金の成績はその具體的數字については當局より發表されてゐないが、仄聞するところによれば甚だ低調を極め、現下の時局に處して日滿一體の國際收支の適合乃至改善といふ見地から甚だ寒心すべき事態を呈示してゐる、この不成績の理由として産金當事者の辯解するところによれば大體左の二點が擧げられてゐる

一、全般的現象である苦力不足とその勞賃値上りの影響に依り砂金の手掘りに相當の支障を來した事

二、金の逃避が甚だ多量に上つたこと

右のうち第一の苦力不足は何業に依らず凡そ苦力を多數に使用する事業は皆相當の打撃を受けてゐるのであるが採金事業の場合はその勞賃の關係から特に甚しい苦汁をなめた、即ち苦力一人の平均採金額は産金買上價格にさしたる變動がない限り一定の限界があり、從つてこれに支拂ふ賃金もその制約を受けるが、一方に一般的勞賃は甚しい値上りを示してゐるため苦力の他業への轉向が極めて多かつた、第二の金の逃避は從來も憂慮の種となつてゐたものであるが、特に最近は外國における金の値段と滿洲國産金買上價格との開きが大きいため北支への流出は滿洲國にとり致命的の打撃を與へるものがあつた、右の如き嘆かはしき事態に對應して滿洲國ではあらゆる角度からその増産ならびに逃避防止の策を講ずることとなつた、先づ行はれたのは産金買上價格の割増制度で日本のそれを追つかけて十二月一日より實施された

これは

一、中銀に於て買上の都度純金一瓦當り國幣五十五錢の産金補助金を交付する

一、各半期毎に前年同期に比し増産ありたる部分の金につき中銀より純金一瓦當り國幣三十八錢の産金獎勵金を交付する

もので事實上の買上價格の引上げを意味し右の綜合に依り世界市價と略匹敵する事實上の買上價格が現出することゝなる、これによつて金の逃避は或る程度防止され、苦力賃金に付ても多少の調整をなし得るものと企圖されてゐる、右と併行して逃避防止策として政府は來る一月一日を期し産金買上法を改正して全國の金商及び貴金屬商の營業を許可制度とし取締りを嚴重にしてその密輸に依る金の流出を防ぐことゝなつた、これらは金の流出防止策であるが、さて金の増産策はどうなつてゐるか、從來金の年産額凡そ千四百萬圓であつたものを産業五ケ年計畫に依り五ケ年間合計三億圓を産出することに増産の目標を置いてゐるので、出來得る限りこの目標に近づくためには砂金の手掘りについて勞働者の調達に萬全を期する一方に機械に依る採掘を大々的に擴張しなければならぬことは論を俟たぬ

これに付て滿洲國で現在行つてゐるのは山金の精錬と採金船の運轉である、山金の精錬に付ては奉天に鑛發會社の金鑛精錬廠がありこれがフルに動けば現在價格で九百萬圓近くの金を産出する能力を有してゐるが、鑛石の蒐集は現在のところ渉々しき成績を示してゐない、このほかには滿洲鑛山會社の手に依り各所に精錬所設置の計畫が具體化しつつある、凡そ金の本格的増産にはこの山金精錬事業の發達が中心となるべきものであるが、滿洲國は未だ山金に付ては調査時代にありまた重工業に類するこの精錬事業に付ては着手後數年を經過して初めてその成果を現すもので五ケ年計畫の期間中には未だこの方よりの増産には期待はかけられないであらう、採金船は滿洲採金、滿洲鑛山が目下最も力瘤を入れてゐるものである、船の購入から運搬、据附に至るまで通計して一隻約百五十萬圓乃至二百萬圓の巨費を要するものであるが、入船後直ちに一隻年産五十萬圓内外の金を産出するものと見積られ、朝鮮に於て既に相當の成績を擧げてゐるところからその活躍を期待され、採金、滿山兩社ともこゝ二、三年中に各三、四十隻を入船する豫定を樹てゝゐる、滿洲の砂金は手掘鑛區としては聊か峠を越えかけてゐて本年度に於ける産金の不成績も一つはこれに基因するとの說も行はれてゐる位で、その故に一層この採金船の活躍が期待される、以上述べたところは目下滿洲國で行はれてゐる金増産策の概貌であるが、これ等が如何なる效果を現すかは實施した曉でなければ判明しないであらう、苦力の調達に付ては勞働統制令も仲々奧地にあつては實效を現はし難き現狀等よりして今後に於ても相當の困難を豫想せざるを得ない、また採金船その他生産資材の調達＝大部分對日期待に依るとは云へ＝最近の世界國際情勢よりしてその素材關係を考へ合せれば必ずしも樂觀を許さないこの等を考へ合せれば金増産の前途には幾多の難關があり、この諸障碍を克服して政府、業者力を合せての努力が希望されるところであると更に極力要望されるのが金逃避防止に遺漏なからんことである、綿密なる用意を以てなされた施策が實行して見ると種々の拔道を生じ思はぬ支障を來すことが流通經濟の常である事は最近の大豆專管における蒐貨の成績に徵しても明かである

密山炭礦の開發

滿洲では從來南滿に置いてゐた生産の重點を北滿へ移し密山、鶴崗兩炭礦に付ては新たに「密山鶴崗開發局」を設置することゝなつた、この兩炭礦の大規模なる開發は目下日滿兩國に於て製鐵用コークス炭の需要が急角度に増大してゐること、殊に昭和製鋼に於て石炭の不足から銑鐵の増産計畫が設備は整ひ乍らその完全なる遂行をなし得なかつた實情等より考へ合せて大いにその成果を期待されるが、密山炭礦に付てはそのほかに滿洲産業開發史上に一つの重大なる意義を持つてゐるのである、滿洲建國後の各特殊會社を中心とする産業各部門は大部分滿鐵が三十年の間に培つて來た事業をそのまゝ受繼いだものであり、その後にこれを發展させたとは云ふものゝそれは單に幅を擴げたに過ぎないのである、凡そ事業は初めてこれに着手するところに最大の困難があり從つてその達成に最大の功績が認められる、滿鐵關係者の或る者は「滿洲國の特殊會社は看板の塗りかへをしたのみで獨自の仕事は何もしてないではないか」と毒舌を吐いてゐる、この毒舌に應へるべきものは水力發電計畫、東邊道の開發、石炭液化を始め各化學工業、豆桿パルプ、葦パルプその他等々がある、採金事業に於ける採金船の運轉がある、然しこれ等は正面切つて誇示するには未だそれだけの成長乃至成績を見せてゐない、炭礦業に於てかゝる意義を有するものは密山炭の開發である、滿炭の現在まで手を下した炭礦が西安にして阜新、鶴崗にしろ皆從來稼行してゐたものを擴大したに過ぎないのに反し、密山は全然未着手の山である、それだけにその調査にも並ならぬ苦心が拂はれたし今後の開發にも甚大なる努力が致されねばならぬ、明後年度に百三十萬トンの出炭は確かに大事業といふに相應しい、前に述べた各種新規事業と歩調を揃つて密山炭田の開發が如何なる進捗を見せるか、その製鐵事業その他に與へる貢獻と併せて、滿炭の面目をかけての大仕事としてその成行を注目しよう

▽獨船乘組員シベリア經由故國へ△

歐洲大戰勃發とゝもに神戸港に約二ケ月半避難してゐたドイツ汽船シャルンホルスト號乘組員船長ハンス・ルードウイッヒ・トイブナ海軍大佐以下六十六名は海路歸國を斷念し陸路シベリア經由歸國を決意、十五日神戸を出發朝鮮經由十九日哈爾濱着廿日午前十時四十分哈爾濱發國際列車で一路ドイツに向つたが、同船は去る九月はじめ太平洋を航海中英佛の對獨宣戰を知り神戸港に避難今日まで滯在してゐたもので乘組員一行は故國に入るとゝもに戰線に出動するといつてゐる

康德六年を顧みて（6）

政府と協和會

治外法權の撤廢と附屬地行政權の移讓に依り在滿日本人の政治的關心は急速なる勢をもつて不完全乍らも唯一の政治意見のはけ場所である協和會に集中されたのは自然の勢ともいふべきだつた、ために滿洲國民の協和會に對する關心は指導民族である日本人を中心としピラミッド形に高調した結果が五年度全國聯合協議會に實を結んだのであつた、果然新聞は大きく紙面をさいてあだかも内地の議會の如く議場の模様を内外に傳へ、空前の盛觀を呈したことは周知の事である、協和會特に全聯に對する關心の高調は直ちに協和會が全聯議場で國民に約束した議案の實踐に重大なる責任を感ずるに至つたのである。

約束された各種議案の實踐處理は協和會の責任に於て政府並に特殊會社にこれが速やかなる實行を要求するに至つた『前年度の全聯に於て討議された國家萬般の重要問題は五、六十件に達する議案に約束されたが果してそれがどの程度に實行されてゐるか要は約束よりも實踐處理である、毎年毎年約束だけが繰返され議場に於て同じ議案が繰返されるやうであつてはならぬ、このまゝ本年度の全國聯合協議會を開催することは餘りにも無責任である』とし議決議案の處理徹底に調和的な試みとして始めて着手されたのが例の全聯處理幹事會であつた、やゝ遲きには失したが、やらざるよりは良く、本年度全聯開催約二ケ月前より協和會會議室で政府、特殊會社と協和會の責任者が參集して連日幹事會を開き昨年度議決された議案に基き石炭、家賃、小麥粉、農村、金融合作者、開拓、住宅問題等一應全部この幹事會の網にかけられ

A、昨年度全聯に約束された議決事項が如何に、どの程度に實踐處理されてゐるかにつき協和會側幹事の方より政府、特殊會社側幹事に報告を求め

B、報告に基き實踐可能、不可能の限度を明確にし更に今後のより徹底的なる實踐方法について協議したが、これは唯單なる協和會の全聯に對する責任のがれ的な泥縄式な辨法とみるべきではなく、協和會に對する國民の期待を實感した結果とみるべきであり、これに依つて山積せる決議事項を處理すべきはけ場所を見出したことと、協和會が政府に對し常時交渉機關をもつたことに二つの重大意義を發見せられるが、本年度は全聯終了後數ケ月を出でずして既に第一回の處理幹事會を開始したことによつてもその良心的態度は認められる。

本年度協和會全國聯合協議會の特質として記憶さるべきものに三つある、一つは皇帝陛下が始めて議場に御臨場親しく勅諭を賜つたことと、二つは滿場一致を廢し衆議統裁を採用したこと、三つには名譽顧問梅津關東軍司令官が協和會は不文の憲法機關であると協和會の根本觀念を明らかにしたことである、一、三は協和會自體の地位を著しく向上せしめたが、二の衆議統裁制については始めて試みられたものであり、議長の獨裁を强化するものであるとか神集ひであるとかいろいろと議論されたが、滿場一致よりも更に進歩的なものであり、全聯のもつ特殊なる性格を明確にしたものであると思へる、衆議統裁について正しい批判を下したのはパンパシフィックの極東特輯號編輯のため全聯の傍聽をした米人フォレ、ハイランド氏ではなかつたらうか、氏はいつてゐた『衆議統裁の運用については非常に興味をもつて傍聽してゐたが、要は議長の人格識見の問題ではないだらうか』

協和會が本年度の收穫のうち中央訓練所を南嶺に設けて『業』を通じての中央地方の會務職員意識統一を圖つたことである、水をあびたり、銃をとつたりしてやることは國民運動をやらうといふ職員の自信の貧困から來たものではないかと某要人もいつてゐる、正にその通り、協和會には意識の統一もなく、自信も貧困である、何とかせねばならぬと『業』を考へ出し職員を一つところに入れて再訓練をやり出したことは同じ目的に進んでゐる中堅職員同志が顏を見知り合ひどんなことを考へてゐるのかといふことをある程度知り合つただけでも多少の效果はあらう。

曩に皆川總務部長と各省次長（協和會側からみれば省本部長或は副本部長である）が懇談した際、省事務長に對し例へば任免權とか强力なる權限を與へてはといふ意見も出たが、これは現在の實情よりして不可能なことではあるがこれを解決せずして完全なる表裏一體工作は不可能であらう、その他目下設立計畫中の新合作社問題については協和會は相當深く結びついて存く模様である、協和會が最大なる工作對象である農民の生活實態に食ひ込む絶好のチャンスである。

新京陸上五傑

＝トラックの部＝

體聯新京事務局陸上競技部では本年度の五傑を左の如く決定、十九日これを發表したが百米、四百米はタイ記錄、千五百米及び五千米一萬米等は新記錄を樹立し「躍進滿洲陸上」の感を深くするものがあるけれど、これを昨年度の平均から見ると記錄が低下してゐる、何れにしても新記錄或はタイ記錄を作つた尹景鎬、于希渭、朴景錫、方景河、山下宗各選手の健在なるは滿洲陸上界にとつて意を強うするものがある

◇百米　1尹景鎬（需品局）一一秒〇（タイ記錄）2松田正文（滿炭）一一秒三3齋木健次（中銀）一一秒四4管野三郎（新商）一一秒六5板部保光（三共）一一秒七▼昨年度最高記錄＝尹景鎬（一一秒〇）昨年度平均（一一秒三）本年度平均（一一秒四）

◇二百米　1尹景鎬（需品局）二三秒一2孔憲玉（中銀）二三秒六3永島忠篤（新商）二四秒三4田代信良（糧穀）二四秒六▼昨年最高記錄＝尹景鎬（二二秒七）昨年度平均（二三秒三）本年度平均（二三秒七）

◇四百米　1尹景鎬（需品局）五二秒九（タイ記錄）2孔憲玉（中銀）五三秒二3崔鳳令（第一國高）五四秒三4橋口義雄（新中）五六秒〇5池上實（滿炭）五六秒一▼昨年度最高記錄＝孔憲玉（五二秒九）昨年度平均（五五秒三）本年度平均（五四秒五）

◇八百米　1于希渭（民生部）一分五九秒三2何紹文（第一國高）二分一二秒三3中島博（新中）二分二一秒〇4洪永鎭（新商）二分二二秒一▼昨年度最高記錄＝于希渭（一分五九秒〇）昨年度平均（二分〇八秒二）本年度平均（二分一三秒七）

◇千五百米　1于希渭（民生部）四分〇〇秒二（新記錄）2方景河（專賣署）四分一五秒二3洪永鎭（新商）四分二三秒八4何紹文（第一國高）四分二四秒七5王作智（第一國高）四分四〇秒三▼昨年度最高記錄＝于希渭（四分〇二秒六）昨年度平均（四分二六秒四）本年度平均（四分二〇秒八）

◇五千米　1于希渭（民生部）一五分四九秒六（新記錄）2方景河（專賣署）一六分五八秒九3王作智（第一國高）一七分三二秒五4洪永鎭（新商）一七分五九秒九5馬興華（第二國高）一八分〇七秒六▼昨年度最高記錄＝方景河（一六分三七秒四）昨年度平均（一六分四七秒九）本年度平均（一七分一三秒七）

◇一萬米　1朴景錫（實務校）三四分五二秒四（新記錄）2方景河（專賣署）三五分〇八秒二（新記錄）▼昨年度最高記錄＝方景河（三五分三六秒〇）昨年度平均（三六分五一秒〇）本年度平均（三五分〇〇秒三）

◇百十米障碍　1山下宗（民生部）一六秒九2板部保光（三共）一八秒六▼昨年度最高記錄＝山下宗（一六秒二）昨年度平均（一六秒二）本年度平均（一七秒七）

◇四百米障碍　1山下宗（民生部）一分〇五秒一▼昨年度最高記錄＝山下宗（一分〇一秒五）昨年度平均（一分〇六秒六）本年度平均（一分〇五秒一）

國や親の緊張を子に感じさせよ 冬休はハリ切つて

今から計畫を樹てて

もうそろ／＼冬休みが近づいて來ます、さうして此の冬休みは忙しい年の暮れと、樂しい御正月を持つてゐますが、此の間にあつて家庭のお母樣達はどんな風に子供の中から伸びる芽を引き出してやつたら良いでせうか、休中に於ける種々の工夫、覺悟と云つたものを書いて見ませう

これからの子供は心も身體も強く頑張り通すものでなくてはなりません、それ故この寒中にもうんと肉體的に鍛へ上げ、寒さにも耐へ、缺乏をも忍ぶやうに育てたいものです、身體内にある生きる力伸びる力を旺んにして外部的な刺戟に打ち克たせるのです

○——○

年内は何かと家庭でも忙しい時ですから、家事の手傳ひを充分にさせて戴きたい、働くと云ふ事は人間を質實剛健に導きます、その親の骨折りもよく了解され上家中の親しみを増すし、ますから暇のある度に家族一同揃つて働くと云ふ事をさせたいと思ひます、子供に家事を手傳はせる事の邪魔や面倒を氣にしてはなりません、この樣な事が最も大切な教育法なのですから

○——○

お正月は一家一門は申すに及ばず、知り合ひの人々が互に往き來して親睦を厚くするもの故此の意味を充分に味はせ、國民的感情を育てる樣に導きたいと思ひます、若し來客のあつた時は、出來るだけ子供も客間に通して、親しみの空氣につからせる樣にしたい、場合に依つては一寸の時間でも良いから其の席に侍らせて、お客と家との關係を話して聽かせ、客に對する行儀を教へてもらひたいと思ふ、他家を訪れる時も同樣、成可く子供を連れて行き、途中の道順や、其家との關係などを知らせます、これも人間を作り上げる上に極めて大切な生きた勉强です

○——○

休みだからと云つて子供を放任してはなりません、子供は何かさせねば一寸もヂッとして居られぬものなのですから、此の爲に何か一つの仕事を子供に與へますそれは一々細かい點まで親が指圖するのでなく子供の自由を認めてやる仕事です次に擧げる事柄は何人にも出來る事と思はれます

(イ)日記　これは材料だけ與へて日記帳を作らせそれに毎日記入させるのです、内容も體裁も意匠も子供にまかせるのです、隨分面白い、創作的なものが出來ると思はれます

(ロ)お書初　日本の美風ですから永久に行ひたいものです、暮の間に毎日古新聞等へ習はせ正月の二日に心身を清淨にして書かせ、床の間へでも掲げてやれば子供は樂んで行ひ、教訓的な文句から受ける感化も大きいと思ひます

(ハ)お手傳　これは子供相應の仕事を與へ、これだけは子供の役目として必ず行はせる樣にします、動植物の飼育、戸の開放などなんでも結構です

(ニ)早寢早起　この毎日の時刻を前以て決めてやり、毎日此れを實行させるのですがたゞ「早寢早起きしなさい」と言つた處で仲々勵行出來るものでありませんから子供自身に誓はせるのです

(ホ)身體の鍛錬　これも子供に出來る樣なもの皮膚摩擦でもよしラヂオ、國民體操などなんでも良いと思ひます、此他各學校で種々冬季休業注意事項など定められてゐると思はれますから、それを良く守る樣に努力せねばなりません

護れ赤ん坊の冬 血清注射に注意

無暗に行ふと心臓衰弱になる 麻疹とヂフテリー

麻疹　麻疹は一年中何時でも流行する傳染病でありますが、多季に流行を見る事が幾分多いと云はれて居ります、生後四ヶ月までは母體から受けた免疫力が殘つて居ますから罹る事は稀ですが、其の以後は年長の兒童に比して罹り難いとは云ひ條、絶對に罹らぬ譯ではなく、一度罹ると毛細氣管支炎を起して重態になり易いもので、幼弱ならば幼弱なほど生命の危險があります

××

ですから家内に麻疹患者が出たならば、その家の哺乳兒は非常な危險に曝される譯でありますが、幸ひにして麻疹恢復期患者の血清を注射すると大抵は豫防出來るし、假令豫防出來ぬまでも、病狀を輕くし經過を短縮する事が出來ます

麻疹恢復期患者の血清は流行期とか近所に罹患者が出た時には、最寄の醫師に御相談なさい、何かの事情で血清が得られない時には、兩親の血清を以て代用する事も出來ますが、效力は幾分弱い

××

ヂフテリー　冬季幼兒を急襲し、忽然として小さき生命を奪ひ去るものにヂフテリーがあります、ヂフテリーは診斷が付き次第治療血清を射さねば、恐るべき心臓衰弱を防ぐ譯には行きません、處が元來何の血清でも一度血清注射をすると、其後何かの必要から再び血清注射を爲す時に、餘程注意をしませんと、血清注射そのものゝ爲めに急性心臓衰弱を起したり、血清病と云ふ特殊な病氣を起しますから血清注射は無暗にする譯に行かないのです

××

ですから確にヂフテリーと診斷し難い場合に注射を見合はせ、その爲めに手遅れとなつたなんて事もたまには耳にする事です、から云ふ危險を避けるには、ヂフテリーに罹らないやうにするのが一番です、その爲めに都合のよいワクチン注射が近年發見せられた事は、誠によろこばしい事です、一週間隔きに三度注射すれば、五、六年間の免疫力があります

生後八ヶ月から注射を受ける事が出來ます、醫師にして自分の子供に本注射をしないものは、恐らく一人もないと思ひますがそれ位必要な注射であります

▽▽▽白衣勇士マンドリン合奏團△△△

「白衣勇士マンドリン合奏團」は廿二人から成るもので、指揮者の川口五郎氏が、この合奏團の先生です、合奏團が出來るに就ては一寸した話があります、川口五郎氏はもと川口ハーモニカバンドのメンバーですがある日慰問演奏に東京第一陸軍病院に出かけました、ところが白衣勇士のなかにマンドリンをやりたいといふ希望者が澤山あつたので、ではとさつそく合奏團を作つたのでした、そして毎日曜日には先生の川口氏が病院に出向いて練習してゐるのです、それはもう六ヶ月も前の事でした「白衣勇士マンドリン合奏團」もだん／＼上手になり、今度始めて十七日午後零時五分からAK東京のマイクを通して初放送を致しました、滿洲へは中繼されませんでしたが、この寫眞はその放送の時のものです

時局と婦人

(二)錦ヶ丘高女校長　青木昌

冠婚葬祭の身分を超えた、桁外れの冗費を投じて省みないと云ふ因襲は、今に於て改められねばならぬといふ事が、久しく唱へられ乍ら、滿洲の如き最も因襲に煩はされる事の少なかるべき土地に於て、尚且つ一夜の晴着の振袖に千金を投じたり、一夜の披露宴に料理の豪華を誇つたりすることが一部の人々の間に平氣で行はれてゐるのはどうしたものでございませうか。先日新聞に依りますれば協和會の發案になられる簡素な中にも嚴肅の精神を失はぬ結婚式の一樣式が工夫せられ、早速その模擬結婚式が行はれた事等を承知しまして、誠に時宜に適した結構な試みと思つたのであります。私は協和會から御依頼を受けた譯ではございませんが、適齢期にあられる方々等は是非御檢討になられる事をお奬め致します。

今や事變は二年有餘の長期に亙り、莫大な戰費國帑を費して、その深刻な影響は臺所のお米櫃にまで響く程に至りましたが、此の事態は更にその深刻さを加へこそすれ、容易に解消される樣な生やさしい事態ではありません。

汪兆銘氏を首班とする新政權樹立の胎動が頃日來頻りに傳へられますので、一部の早計に走り易き人々の間には、事變の終局近きにあり等と夢見る者もあるやに聞きますが、先づ畑陸相が聰明に教へて居られます通り、よし新政權の樹立が近き日に事實となりませうとも、日本を盟主と仰ぐ新しき秩序が平和の光と共に大陸の彼方に輝き渡る日はなか／＼に三年や五年の後でないと覺悟せなければなりません。弱子に於ても固より同樣ではありますが、婦人の御立場に於ても更に更に緊張を新にし、物資保護、節約貯蓄より、進んでは慰問恤兵等銃後の奉仕に赤誠を披瀝致します事が、日本人に互として喫緊の事と存じます。

皆樣を前にして、僭越にも斯樣な御説教がましき言葉を用ひまして、甚だ恐縮に存じますが、互に戒め合ひ、勵まし合うて此の時局を乘り切る事は御互國民の最も神聖な務であると信ずるのであります。先年内地に於きまして、さる知名の士が「婦人よ家庭に還れ」といふ事を或る公開の席上で强調せられ、偶々その集合には街頭に立つて、獻身的に時局に奉仕せられる多數の婦人が同席して居られました。爲に何かその活動を非難せられ、或種の皮肉を浴せた如くに取られまして、當時新聞紙上にひどく問題にせられた事がございました。

私は今その轍を茲に履まうとするものではありませんが、時局が斯くも長期非常時の態勢をとつて來ます以上、一時の興奮に醉ひ一時の感激に泣くだけでは物の役にも立たない事を深く思ひますにつけても「婦人よ家庭に還れ」といふ考へは更に眞實に、更に謙虚に思ひを潜めて檢討を致す要があるのではないかと思ふのであります。私は皆樣が御婦人の立場に於て、事變對處の御奉公の日と共に愈よその必要なるを痛感するのでありますが、御奉公に捧げられる事が多ければ多いだけ愈よ益々その足許たる家庭を見失はれてはなるまいと思ふのであります。即ち時局への奉仕を單に一日一時の興奮感激に於てのみ行はず、之を日常化、平常化致すと同時に所謂「平常心是道」日々の家庭生活の間に、御婦人本來の大使命たる女性の遺憾なき發揮が時局にふさはしき緊張の姿勢によつて現はされるといふ事を今日の場合、絶對に必要とするものではございますまいか。

歳末慈善デー

名畫と李香蘭の歌

李香蘭　季燕芬　葉苓　劉恩甲

歳の瀬を控へて酷寒と飢餓線に彷徨する細民に温かい同情の手を差しのべませうと市公署、社會事業聯合會では例年の如く全市に同情袋を配布して呼びかけてゐるが本社では更にこれ等の細民に同情資金をおくり樂しい正月を迎へることが出來るやうにと市公署、滿映と協同主催で歳末慈善デーを左記に依り開催することとなつた、當日は今日本に於て人氣の絶頂にある李香蘭が日劇そのまゝの舞臺姿で「白蘭の歌」をうたひ拔くこととなつて居り、その他滿映驚陣のアトラクションにコロムビヤバンドを配し、最近國都で上映し名畫の誇り高かつた「不思議なヴイクトル氏」その他を配し多彩なプログラムを展開することになつてゐる

12月27日　午後一時　午後七時　二回

於 滿鐵 西廣場俱樂部

會員券一圓　金井　三中　寶山　ニッケ　發賣

プログラム

A アトラクション
- 唄　胡弓　高葉苓
- 同　天涯歌女　劉春榮
- 同　カンカン帽　劉恩甲
- 同　氣まぐれ　季燕芬
- 同　白蓮の歌　劉春榮
- 合唱　双搖舟　季燕芬
- 唄　いとしあの星　李香蘭
- 同　荒城の月
- 同　白蘭の歌

B 映畫
- 滿映ニュース五十八報
- 東寶映畫月報　五十九報
- 映畫『幼き者の旗』
- 佛名畫『不思議なヴイクトル氏』

C 演奏
- コロムビア・バンド特別出演

主催　新京特別市公署　滿洲映畫協會　新京日日新聞社

ラヂオ　けふの番組

廿二日(金曜日)　M・T・C・Y　「新京放送局」

朝

- 七、三〇(新京)建國體操
- 七、四八(大連)入港船のお知らせ
- 七、五〇(新京)ニュース
- 八、〇〇(大連)初等滿洲語講座
- 八、二五(大連)朝の音樂　幸勉(レコード)合唱菩提樹(シューベルト作曲)才女(アイルランド民謠)春の息吹(メンデルスゾーン作曲)眠れよ(ツッカルマツリオ作曲)故郷を離るゝ歌(ドイツ民謠)送別の歌(信時潔作曲)
- 九、〇〇(新京)氣象通報
- 九、〇五(東京)經濟市況
- 九、三〇(東・奉)經濟市況
- 九、四五(新京)建國體操
- 一〇、〇〇(大連)經濟市況
- 一〇、〇五(新京)幼兒の時間ウタノオケイコ(二)コオリスベリ、石川和子
- 一〇、二〇(奉天)母の時間
- 一〇、四五(哈爾濱)家庭メモ
- 一〇、五〇(哈爾濱)料理獻立
- 一一、〇〇(新京)食料品値段
- 一一、三五(奉天)經濟市況

晝

- 一一、四〇(東京)經濟市況
- 一一、五九(東京)時報
- 〇、〇一(新京)晝の演藝(レコード)一、新舞踊曲(イ)石屋戸神樂(ロ)胡蝶、雅樂研究會 二、新日本音樂(イ)水の靜態、宮城道雄(ロ)木山三里、川本晴朗・他
- 〇、三〇(東・新)ニュース
- 一、〇〇(奉・連)經濟市況
- 二、一〇(奉・連)經濟市況
- 三、二〇(東京)經濟市況
- 四、〇〇(東・新)ニュース
- 四、四〇(奉・連)經濟市況　氣象通報
- 五、二〇(新京)ニュース　演藝「鮮語」

晩

- 六、〇〇(東京)子供の時間、お話「日本では今電氣が大切です」工學博士山本忠興
- 六、二〇(東京)コドモの新聞
- 六、二五(新京)講演「國軍各部隊を巡りて」川上鐘男「興安軍を語る」松村英男
- 七、〇〇(東・新)ニュース　告知事項
- 七、三〇(東京)國民歌謠　國民奉祝歌紀元二千六百年
- 七、四〇(新京)混聲合唱(新京聯合聖歌隊、オルガン伴奏河村愛子、指揮石川甫)一、聖夜(グルーバー作曲)二、榮光(古き降誕曲より)三、降誕の夜(獨唱付)四、二重唱我れ神をば待てり(メンデルスゾーン作曲)五、讃歌いとたかきところには(スコットランド古聖歌より)六、もろびとこぞりて(ヘンデル作曲)
- 八、〇〇(東京)民謠めぐり琉球の巻山縣直代、他獨唱鯨井孝、合唱オリオンコール、ホワイト合唱團、指揮伊藤昇
- 八、三〇(東京)連續ラヂオ小説(下)不惜身命(山本有三原作、關口次郎脚色)前進座出演、中村翫右衛門朗讀、東京放送管絃樂團伴奏、市川元作曲並指揮
- 九、一〇(東京)時事解説
- 九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解説、氣象通報、告知事項、明日の番組
- 一〇、三〇(新京)今日のニュース
- 一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間「露語」

學藝

天邪鬼娘 (八)

簡　豐子

「しかし、結婚してしまへば、きつと僕の愛情が解つて下さると思ふんです。繪だつて、どん〳〵描けばよいし……。」

「解つて居るのよ。貴方の心持、でも駄目なの。繪なんかぢやなくて、私、むしろ、繪なんか習つたの間違ひだつたんです。」

寂寞とした面持で靜かに繰返すのみなのに、秋本はだん〳〵落膽して來た。

「しかし、今更、僕には愛のない結婚は出來ないんです。佐山さんが、いくら僕の事を想つてくれたつて……。」

と言ふ彼を凝つと見つめて

「佐山さんの心持を知つてゐらしても? でも貴方は、結婚しなければいけないわ。」

「何故そんな義務が……」

「だつて……。佐山さんとはもうはつきり約束なさつたぢやありませんか。」

「いや。そんな事は、つまらない事ぢやありませんか。」

「詰らない事ではありませんわ。男が一度約束した以上……」

「しかし……」

靦く口ごもつて居る彼を低い、むしろ、いたはるやうな口調で、

「お願ひですから何もおつしやらずに—。」

その瞳を見た時、彼は跪づいて願はうかと云ふやうな衝動を感じた。

しかし、彼女は扉をあけた。

瞬間、自分を立て直した彼は、屈辱に青ざめたが、去りもしかねてぐづ〳〵と歩を移した。

「………!!!」

何と言ふ事だらう。丁度五、六歩前に、じつと佇んで凍つたやうにこちらを見てゐるのは、佐山敬子なのである。

美緒子もはつと息を呑んだ氣配だつた。

三棟みの一角が少し搖れると、急に敬子は踵を廻らして走り出した。忽ちそれを追つかけて

「待ち給へ。」

玄關の所で袂を摑まへた秋本は少し息を喘がして懸命に言つた。

「いゝえ。私、もう、いゝんですわ。いゝんですわ」

泣きながら言ふ敬子の手を引いたまゝ

「いゝんだ。いゝんだ。」

理由もなく彼はおつかぶせて美緒子が見て居るなら見て居ろと、言つた氣持で彼はわざと敬子の手をにぎりぐん〳〵歩き出した。何となく意地になつた氣持であつた。敬子はもう、少しも抗はず、大人しく彼の引張るまゝに、ついて來た。

家の中は、しんとして、暗かつた。

彼は足音を忍んで、そつと自分の部屋に入つて行つた。踏みしめても足許が覺束ない。

眞暗な中を、手さぐりでそつと襖を閉めて、ほつと一息してねころぶと、勢い息にさそはれたやうに、まなじりから自然と冷い泪が溢れて來るのだつた。

(畜生。)

「彼は想はず知らず呻いて、髪をむしつた。

目の前に、さき程の淺間しい光景が、全身揮れるやうな妖しさで、あり〳〵と浮んで來るのだつた。

敬子の部屋で、止めるのも聞かず、買つて行つた酒をあふつて、笑つて罵つて仕舞ひに女を抱いて泪をこぼして——。

目をさました時、知らない寢床に居る自分を見出して、跳おきるなり自動車にとびのつて、もう十一時すぎて居た頃だつた。

目を閉じると、少し宛いろ〳〵な事が、頭に蘇へつて來た。敬子も醉つて居たのかも知れない。いや。何にせよ何もかも取り返しのつかない事だ。

息苦しくなつて打振つた指先に、固いものが突き當つた。引張り出して見ると酒の瓶だ。何時の間に、ねじこんで來たのか—。

いきなり又、一口呑んだ

彼は、幾分胸が晴れて、目を開いた。

安易を惜しむ

『滿洲浪曼(特輯)』「烏爾順河」　長谷川濬

長谷川文學といふものがあるとすれば、彼はこゝに彼の最も本領的なものを發揮してゐると言へるであらう

學校を出て滿洲國に就職した青年、一人の先輩がゐる、彼を庇護する上役がある、そこには義妹がゐて彼は漸次彼女に愛情を覺えて行く。だがウルシュン河の唄を荒々しくうたふ先輩の方が女をひそかに愛して居り、やがては彼女に愛の烙印を押したのであつた。そして僻地に赴任し賊彈に死ぬ。やがて女も自殺する、殘された彼はやがて平凡な結婚をする。さうした物語を、たのしげに書き上げた一作である。だがこゝでは作者は女主人公をもつと苦しめ、虐げるのではなからうか、女をもつと苦しめ少し甘過ぎるのではなからうか。こゝでは作者は女主人公に對して少し甘過ぎるのである。だがこゝでは現代文學といふものの構造が出來上るのではあるまいか。人はその時、裏側から書いた「マルテの手記」をも讀み得るのではなからうか。この女主人公に關して作者がイージーゴウイングになつてゐるのを惜しむのである。それが人情家長谷川の本領だとはいへ、私たちはもう少し、突き進めたものを望みたいのである。（御垣衛士）

滿洲文學本年の回顧 (一)

文藝評論の着實味を喜ぶ

大內隆雄

今年の滿洲文學界を回顧すると、いろ〳〵取り上げていゝ事象があつたと考へられる。こゝにはその中から若干を拾つて書いて見たいと思ふ。別に手許に參考資料など揃へないで書かざるを得ぬので、蕪雜な小稿として終り、必ずや遺漏もあるであらうことと、あらかじめおことはりして置く次第である。いはゞこれは最近の私の感想の走り書として見て貰ひたいと思ふ。

×　×

先づ最初に、今年の滿洲文藝陣に於ける評論活動に一つの特徴ある傾向が見られたと思ふのである。それは一言にして言へばこゝでの文藝評論の多くがその內容に於いて極めて着實なものとなつたと言ふことで表現され得るであらう、これは大いに喜んでいゝ事象であつたと思ふのである。

評論の內容が今年になつて着實になつたといふ以上は、本年以前の評論について一言せねばならぬわけであるが、それはこれも簡單に言つて、極めて抽象的な漠然とした評論が以前は多かつたと言ふことが出來ると考へるのである。この漠然とした抽象論が以前に多く行はれたのには、またそれだけの當然な理由もあつたのだと私は考へる。つまり當時は、滿洲文學とはいかなるものであるべきか、とか、滿洲に於いてインテリゲンチアはいかに生くべきかといふやうな、大上段に構へた議論が熱心にたたかはされたものであつた。さうしたことが當時の文化青年の最大の關心事でもあつたのである。

しかしこれらの議論もやがて一段落ついた。さうも言へるし、さうした漠然とした抽象論だけでは到底滿足されなくなつたのだと言ふことも出來よう。理論は漸次具體的になつて來たのである。そしてそれは必然なコースであつた。滿洲文學の進展を示表する喜ぶべきことでもあつた。

×　×

具體的な評論、着實味のある評論の例として各新聞雜誌に掲げられた吉野治夫、木崎龍、北村謙次郎、富田壽、加納孝二、長谷川濬、その他の諸氏の時評や作品研究をあげることが出來るであらう。最近のものとしては吉野治夫が『新天地』に書いた『原野』批評、北村謙次郎が『滿洲浪曼特輯』にまとめた「時評」、木崎龍が奉天の滿日に書いた古丁氏を中心とする滿人作家研究等を例示することが出來る。その何れもが各作家の個々の作品をとりあげ、その作家の世界に突き込んで行つての評言であり、截斷であつた。そして批評家自身そこで批評することを眞劍に問題にして居り、身を以て對象にぶつつかるとともに自分自身をもさらけ出して居るといふ、そのやうな眞摯な、むしろ血みどろな批評文學の展示でさへあつたと言はう。滿洲文學の本年度の評論の分野に於ける收穫は決して少くなかつたのである。

×　×

滿系の方では評論はあまり振はなかつた。議論をするよりも先づ作品を書くといふことに主力を傾けたためであらう。

しかし、評論も旺んにならねばならぬと思ふ。評論が直ぐ漫罵になり喧嘩になるといふやうな舊弊は改めらるべきである。

それでも隨想形式の小文中に見棄て難いものがあり座談會などでも優れた發言があつた、映畫論でも注目すべきものがあつたことを記憶に留めて置かうと思ふ雜誌『新天地』が斯うしたものを紹介するのに努めたことも良い企てであつたとして記錄して置きたい。

拙譯書『原野』が刊行されて日滿それ〴〵に種々の批評を得た。これらは特に滿系作家にとつて示唆するところが多かつたと思ふ。何れそれらの主なるものは滿譯されるであらう。なほ古丁氏は近くこれらの批評に答へる意味の文章を書きたいと言つてゐる。滿系文學の暗さの問題等についてもその本人の側の見解を聽き得ることと期待するのである。

『文藝春秋・現地報告』二十七輯が滿系三作家の隨筆を載せた、滿系作品を理解する良い鍵を提供してゐるものとして味讀さるべきであらうと思ふ。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△兩極（吳瑛著）文藝叢刊第一輯として刊行された、作者は滿系女流作家として知られてゐる人、この集には「新幽靈」「女叛徒」「祈」「錢四嫂」「霧」「新坤道」「訛」「僚廳」「兩極」「望鄉」の十篇を收めてゐる、四六判一六〇頁、なほ詳しくは別に紹介したい（新京、文藝叢刊刊行會、五角）

創作　北京に引揚げることに付いて (三)

河　利致

この二三年の間に、家の周圍りにゐた借家人の顔が恐ろしく變動した。「チチハルはいい處ですね。」と顔を合せる度にさういつてゐた會社員とその妻は、言葉一つかけずに支那に去つていつた。そのあとに「民族協和のために一生を賭けなくちや」と雄辯に物語る協和會に働く夫婦きりの者が這入つた。しかし現在では黒い襟をかけた白い頸筋の女が一人だけ住んでゐる協和會の夫婦は雲のやうに何處かへ消えて仕舞つてゐた。サーベルの男の代はりにペンキ屋か、敎員のあとにかこひ女の親と妹とが、阿片飲みのあとに病院の醫者が、廻はり燈籠の繪のやうに入れ替はつた。奇妙に最初の引越しには「宜敷くお頼みしますよ。」と慇懃に物を言つてくるが、のちの引越しはまるつきり屍のやうだつた。「みんな醉拂ひと同じことね」

妻はかう言ふのである。頭かずたしかに醉拂ひだ。頭かずの揃つてゐる間は酒や肴の運ばれてこない前のことである。唄が出、踊がでてくると頭かずは多さうに見えてその實、空いたお膳が責任の無い顔つきをしてちよんなり坐つてゐる。醉拂つた人には、なかには眼を据えて頑張つてゐるのがあるしかし多くは何とか彼んとか喋り乍ら席を離れて不知不識、幽靈のやうに影と形を消して仕舞ふものだ。醉拂つてくると、「利己的に立廻はらなければ」といつた意識が端的に現れてくるんだらう。借家人のあとの妻は、醉拂つた人の心理をそのまゝ享け容れたものである。私は、妻は面白い表現をしたと感心した。

黒い襟をかけた女は「姐さん!」といつて年下の妻のところに、時折顔をみせてゐた。

この春までは、曖昧屋で働いてゐた。今ではカフェーの女給となつて働いてゐる、と黒い襟の女は妻に喋してゐた。

彼女がどんなタチの人間であらうと、私には一切の關係はなかつた。妻がゐなくなつてからは、その關係は更に明瞭とならなければならなかつた。だが……

「お洗濯物があつたら妻の手で……」

彼女はかう私に話かけるのである。自分のために作つた紅茶だのに、彼女の口のなかにそれは向けられて仕舞つた。彼女はゆつくりと紅茶をすゝり飲みし乍ら私の瞳を恐れずに見守るのであつた。

私は、女にむかつてはずけん〳〵物を言ふくせがあつた

「洗濯物、ありやしませんよ。」

彼女はぎくつとなつたやうだつた。適當な返辭を見失つて仕舞つたやうであつた。しかし女は、紅茶をすすり込むのを止めなかつたほんの暫くしてのち、

「洗濯はやはり女の手の方がいゝわよ。男の方はただはげしいだけのことですもの。」

彼女には「女」といふ調法な武器があつた。私はその武器には敵はなかつた。私は紙下一枚と襦絆一枚とを彼女にまかせなければならなくなつた。

今迄は氣づかなかつたが彼女は既に三十を越し切つてゐる女であつた。妻を相手にしてゐた時分の彼女は二十四五位にしか見えなかつたが、その若さは飽迄も人工的のものであつた。頬つぺたに光澤がある、眉毛は光があるほど黒い。しかしみんな加工的な美しさでしかなかつた。眼の周圍は額の廣い部分にある皺は、手當てをしただけでは消えるものでない。默つてその皺をみてゐると薄氣味惡くなつて口がへんに乾くのである。私は彼女の美しくみせなければならぬ運命にこそ魅力的なものを感ずるけれど、不自然な光澤には何がなしに腹立しいものを抱いた。彼女の頬つぺたには幾人かの男が張り着いてゐるやうにさへ思はれて仕方がなかつた。

彼女は店に出る一寸前になると私のところにやつて來た。

「これはお客さんから戴いた純粹の外國煙草よ。」

彼女はこの四五日、何か一品を持つてでなければ私の家にこなかつた。今日は香のいい莨を置いて行つた

目に見えて彼女は私にいろ〳〵な親切心を振舞ふてくれた。誰につくす厚意なのか、彼女は貞操をまかせ切つてゐる男にしてやるやうなことを、私に快活に平氣でしてくれるのだつた。

「今度きたらぽい—んと蹴飛ばしてやらう。」

私の實感はこれであつた

ブルース

チタニウム主剤・ホルモン配合　大小二種

★和装の方色白い方は‥白色
★一般御婦人方には‥‥肌色
★洋装洋髪の方には‥‥黄色

白粉下の要らないヱリ白粉

寒い折のヱリ化粧は、ホルモンの栄養でお肌を活かすブルースが、白粉下もいらず、固煉の三分の一経済量で、とても美しく出来ます

コナが散らずに携帯至便！働く興亜女性の能率化粧に・もってこいです！

固形タンゴドーランド

舞踊大家　石井漠氏曰く――舞踊家が咳を恐れることは野球家以上です。事實咳などの氣があつたら最後舞踊は破滅です。僕はこの點非常に用心深く、保健上咳の薬龍角散を缺さず持つてゐる理由です。（雑誌反響轉載）

登録商標

龍角散

四日分　三十錢
定　八日分　五十錢
十八日分　一圓
價　四十日分　二圓
六十五日分　三圓

龍角散効果容器書

（喀痰）／たんにて常にゴホンゴホンと悩む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻りに出で夜中オチオチ眠れぬ人
（流感）／流行感冒インフルエンザのせき出る人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出る人
（血痰）／たん臭氣帯び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
（疲労）／老人又は病人の疲労性より出るせき
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

▽全國各薬店にあり△

株式會社　本舗　藤井得三郎商店　東京市神田區豊島町　振替東京九一番　電話浪花（67）一〇〇九八二〇〇五

DH—2

龍角散

良薬

痰　喘　流　氣　百　麻　肺　音
咳　息　感　管　日　疹　病　聲
　　咳　　　支　咳　咳　咳　嗄

たんせき　ぜんそく

きゝめ早く肺炎を防ぐ

龍角散は各家庭に常備すべき、効果迅速で純良無比の良薬にて國民保健上賞讃を博して居ります。たんせき、ぜんそくの急性慢性によく効き、香味佳良誰にでも服みよく、副作用は絶對になく肺炎その他の變症を防ぎます。

絶對に無毒体と

言ひ切れぬ壮年者も中年者も！

心臓の弱り　頭重・氣鬱症　高血圧の悩み　抜毛・吹出物など　つかれ・肩こり　腦の芯・眼の

こうした身體の變調子を見逃してゐるために、アヽ恐るべき腦溢血や腦梅毒、心臓腎臓や流産早産に悩む方が如何に多いことか。貴下も一人や二人は必ずその例を知つてゐるでせう。

そしてまたこうした人々は、一時毒があれば局部が爛れる、吹出物がする――等と間違つた考へでゐたゝめ、アタラ不運に陥つたといふ事も御存知の事でせう。全く現今の梅毒は性質が悪く決して體の表面に現はれずグン〳〵内攻するのですから恐ろしいのです。

家庭で安心しながら

治せる驅梅法

毒を去り・血壓も穏やかに

ところで今の梅毒は、體の表面に症状を現はさぬとしたら、一體何を以て知るべきか…といへば、それは季節變りに起る前記症状で、ロパーセント豫想は當ると醫者はいふのです。吾身の毒は吾身が一番よく知つてゐるといふわけですから、もし草枯時の今どうも身體の調子が變だと知つたら、不幸は悲觀に一生を終つた人々の例に鑑みて、早速重症用毒掃丸で危險を豫防し、また愛への根を絶つて健康體を取戻すことが肝腎です。梅毒に沃素變質療法毒掃丸といへば餘りにも有名ですが、今回更に近代の夢性梅毒の治療のため、一段と研究を重ねた結果、最大難症の驅梅沃素劑を含む困難な驅梅法を完成、特に重症用毒掃丸として發表しました。重症用毒掃丸の強味は注射劑と異つて、驅然な結果にも拘らず副作用なく、心臓腎臓弱りの方御老人等も安心して服用出來る事、保持能力強く驅血洗血を所請排除しサツパリした氣分になりますから、家庭療法の上薬には一番頼もしい驅梅劑です。

草枯れの時に此症状に御注意

D—2—67

沃素療法變質痛法應用

重症用　毒掃丸

梅毒と體毒に効果勝れたる

適應症

初期梅毒、慢性梅毒
潜伏梅毒、先天梅毒
梅毒性内臓疾患
梅毒性神經痛、横ね
梅毒性關節炎、ひゑ
かんそう、動脈硬化

重症用毒掃丸　二圓　三圓　五十錢　一圓
五圓　十圓　二圓　三圓
（普通用には毒掃丸）

株式會社　山崎帝國堂　東京市神田區花房町　振替東京一四六七

全國有名藥店に有り

補血強壯

体位向上

株式會社　藤澤友吉商店
奉天市撫順町十五番地・大連市山縣通七番地
天津日界常盤街二一番地・上海密勒路八號

D 14 0 3

宇治茶　河久商店　三笠町二丁目　電（3）三一〇四

松本醫院

専門　内科、小兒科、肛門病科　院長　松本要太郎
入院隨意　往診應需
専門　性病、泌尿科、外科、皮膚科　醫學士　内海孝三
日本橋郵政局前　電3三七五六

音色の良き琴三味線　新京唯一の専門店へ

東一條通六〇
大政楽器店
電（三）五五五六番

鹿谷綜合歯科

診療時間　午前九時―午後七時
日曜祭日午後休診
急患は此の限りに非ず

レントゲン科　光線療法科　口腔外科　一般歯科

本院　祝町三丁目曹陽ビル二階　電話（3）四八七八番
分院　興安大路興安ビル一階

年末御贈答品に

舶来洋酒　高級罐詰　ロシヤ菓子　商品券

日本橋通り二九
和盛徳洋酒部
電（3）五八〇四四

鑛石鑑定
願書作成
圖面調製
調査測量
鑛床説明
事業計畫
鑛區紹介

滿洲國鑛業法に基く申出の出願登錄其他諸願屆手續一切秘密嚴守迅速正確

興亞鑛業事務所

新京東一條通四八

諸手續交渉を代行す

淋病

治療は責任ある根治療法によられよ（HS線療法の説明書進呈）

一般慢性病専門

東京　樂生堂HS線新京療院

新京祝町二ノ四（西本願寺西隣入）

人気の…焦点

美味　滋養

ほまれ味噌

滿洲野田醤油株式會社　奉天鐵西

古本買入

古きを賣つて新智識を！

東一條通一六
巖松堂古典部
電話（3）三八四二　五五五四番

各種寝台

家庭用

折疊式　子供寝台

病院用

新京日本橋通
家具装飾
品川洋行
電3　二〇六三、二五九三、ヘ三一三一

舌頭は躍る　味覺の花園（パラダイス）！

辨當　壽司の折詰　大量御注文に應ず

味不二

新京東二条通（銀座新道角）
電話③二三四二番

ミフジ・味不二

酒の源藏の大奉仕！

時代に即應して店内を改造し皆様の御氣に召す様な安いそして感じの良い安心して腹一杯たべられる店

壽司部　にぎり壽司おこのみ何でも十錢均一

フライ部　新しくおこのみのフライを初めました

新京・銀座新道

酒の源藏

金剛金庫

旭金剛型　高級金庫　網製書庫　各種製造

在庫豊富

金剛金庫製造元
東來洋行
大連市山縣通一一六、電話二二八一八番

ガソリンが欲しい！ 足の悩み愈よ深刻

スタンド增設せよ 間に合はぬ給付 走れぬ自動車氾濫

滿洲だけはと樂觀してゐたガソリンの配給統制は期待を裏切つて漸次濃度を加へつゝあつたところ果然最近に至つてガソリン罐、ドラム罐による給付を中止、兒玉公園前の新京石油組合販賣所に於けるスタンドのみ給付する事に制約され、併もバス、京タク、豆タク等市民の脚を除くトラック其他に對しては一日僅に一罐乃至二罐（五ガロン―十ガロン）といふ極度の制限をなすに至つたのでこの復期せざる事態に遭遇せる業界に一大衝動を與へ、及ぼす影響の甚大なだけ其の動向は極度に注目されてゐる―新京に於けるガソリン配給統制は從來官需は營繕需品局需品處、民需は新京石油組合の手によつて行はれてをり官需は勿論民需に關しては幾分づゝの制約をうけてゐたものの、それとて營業に支障を來す程度のものでなかつたがスタンド賣り實施となるや一日僅に五ガロン乃至十ガロンの配給制限となつた上、これが給付をうけんとして僅か一ケ所のスタンドに一日三百台以上の自動車群が同所を圍繞文字通りの一奇觀を呈しためにガソリンの給付に一時間半より二時間を空費するため、此の時間的不經濟と給付制限との制約によつて從來の三分の一の仕事より出來得ない實狀なので業者は徒らに自動車を擁して青息吐息の態である、而して早くもこれが對策を講ずべく新京自動車營業組合では二十一日午前十時より市內興安大路の組合事務所に會員を招集、廣瀨新京石油組合長の出席を得てガソリン配給の圓滑化に付て協力を求めたところ「滿足する程のことまでは出來ないが出來得る限りの努力をする」旨回答を得たので廣瀨組合長の歸に信倚して同午後一時散會した、右に付て一業者は語る

ガソリン統制は國策として止むを得ないが組合のスタンド賣りが一ケ所といふのは甚だ不都合である、僅か一ケ所のスタンドに於て多數の自動車に給油をうけるため一時間半から二時間も待つてゐるのは洵に不經濟なことでこのため殆んど半日は仕事が出來ず、いよ〳〵仕事を始めるとガソリン不足で從來の三分の一しか仕事が出來ず閉口ですせめてスタンドだけでも增設して、需要者の便益をはかつて貰ひたいと思ひます

連日この混雜！ガソリンスタンド前風景

ガソリンが來次第 罐賣りを復活 暫くの御辛抱 組合販賣所談

ガソリン問題に就て組合販賣所では

スタンド賣り一本は一時的の事でガソリンが到着次第從來通りドラム賣りも致します、スタンドの增設は考慮中ですが今急には間に合ひません、これが對策としては二十日より前賣券を發賣、これによつてスタンド賣り混雜の緩和を計つたわけです、何れガソリンも漸次到着することになつてをりますから左樣なれば從來通りスタンド賣り一本でなく罐賣りも實施出來ると思ひます

と語つてゐる

商業生賣場へ

「いらつしやいませ」「毎度ありがたうございます」の呼聲も溌剌と歳末のデパートに商業學校實習生が現はれてゐる

これら實習生は來春學窓を巣立つて實社會へ入る新京五年生の百廿名で三中井、寶山兩デパートの賣場を敎室の延長として實習に當つてゐるものである

新京商業では更に廿二日から五日間官吏消費組合に十五名、中央郵政局に八十名配屬され實習を行ふことゝなつてゐる【寫眞は賣實習の商業生徒】

大正天皇祭 新京神社で遙拜式

來る二十五日大正天皇祭は事變下三度迎へるが、この日新京神社では午前十時から境內遙拜所に於て遙拜式を嚴肅に執り行ふが、一般市民の多數參列を希望されてゐる

省警務科長會議

治安部警務司では廿一日午前十時から會議室に各省警務科長會議を開催、新年度豫算並びに警察官定員の割當て等につき協議を行つた

浮浪者狩り 昨夜も一齊檢索

首都警察廳特別警戒は第一期を終了の後引續いて第二期特別警戒に入つてゐるが晝夜の別なく全市に亘つて各署毎に實施されてをり、犯罪件數も日毎に減少の一途を辿つて着々と其の實績を上げ王道警察の眞價を如實に發揮してゐる折から、更に歳末の防犯鐵壁陣を强化すべく市中を徘徊する不逞分子の一掃を期して廿一日午後九時から零時半迄管下各署署員を總動員、市內飲食店並び市中を徘徊する浮浪者、不逞分子の一齊檢索を實施した

僞卷雲現はる

薄曇りの廿一日正午頃國都上空に又もや細長い稻妻のやうな雲が蜿蜒として現はれ、ビル街にランチタイムの一時を樂しむサラリーマン氏やオフイスガールを仰天させ、た中央觀象臺の談

これは渦糸雲と同じく空中の一部に龍卷がおこりその中に空氣が吸ひこまれて急激に溫度が低下するとき出來るもので、學名「僞卷雲」と呼ばれてゐます

獻金寄附五件

二十日午後中央通署へ四十才位の邦人婦人が訪れ「これは僅少ですが國境で殉職した江口警長の靈前へ供へて下さい」と五圓を置いて名も告げずに立ち去つた外

▽花園町四ノ五三ノ二一松壽命氏は息女伶子さんの忌明に當り金三十圓を

▽羽衣町二ノ二小澤又五郎氏は息女伶子さんの忌明に當り金三十圓を

▽曙町東本願寺智德婦女會一同は金百圓を

何れも國防獻金の手續きを依頼したが、又二十一日午後日本橋通三八料亭千草の藝妓仲居さん一同が醵出した六十八圓三十二錢を國防讃の一端にとその手續き方を願ひ出た、このあひ次ぐ獻金に係員は一般市民が眞の時局を把握した反映であると感激してゐる

貧民救濟寄附

高砂町二ノ一〇通高製材所中宮直次郎さんは二十一日午後寛城子署保安係へ貧民救濟費の一部にと金百圓を寄附した

警官素質向上に 採用方法（一部）改正 學科的レベルを順次引上げ

社會情勢の欲求に應じ量から質へと警察官の文化的レベルの向上を企圖しつゝある治安部警務司では素質向上の根幹をなす新任警察官の採用方法に一部改正を行ひ、學科的レベルを順次引上げその採用方法も甲乙丙の三種に分ち新警察官養成に根本的再編成を行ふことになつた

從來甲乙丙の三種に分轄されてゐながら實質上丙種採用の普通敎育卒業者が再敎育の上乙種委任官まで進級してゐたものを新年度からは普通敎育者は丙種、中等敎育者は乙種、專門敎育者は甲種と區分し其の俸給も十八圓（五圓增）廿圓（五圓增）四十六圓と夫々改正する事になつたものである

なほ日系警察官千五百名の採用については既に日本內地に宣傳隊を派遣募集に着手してゐるが、國內に於ける採用試驗期日は次の如くである

△一月十五日哈爾濱地方警察學校△十七日奉天同警察學校、△十九日新京中央警察學校

工學院卒業式

新京工學院では廿一日午後六時から市內大經路國民學校講堂において第八回卒業證書授與式を擧行した

接客業者健康診斷

傳染病の早期發見と豫防の完璧を期して首都警察廳衛生科では去る十八日より管下各署の衛生係を督勵接客業者の本年度掉尾の健康診斷を行つた、中央通署では十九、二十、二十一日（毎日午後一時より四時まで）の三日間に亘つて祝町中央衛生試驗所に於いて管內の各種飲食店理髮店從業員約千名の健康診斷をなして罹患者にはそれぞれ治療を施し年の瀬の書き入れ時の接客に遺憾なきを期した

教學奉仕隊愈よ現地へ

若き鍬の戰士に 情操教育の開拓 教務部派遣隊 八班に分れ出發

日滿兩國を荷ふの重要國策である滿洲開拓狀況を如何にして學校兒童に認識せしむるか、駐滿大使館敎務部では毎年數回に亘つて學校敎員に現地を視察せしめ事毎にこれが普及認識をはかつて來たが、今度は更に一歩を進めて現況視察と共に雲の大志を抱いて渡滿した開拓青少年義勇隊員に對しても今一層學術的開拓知識を向上せしめその情操敎育の涵養をはかるため來る廿五日から十日間の冬期休暇を利用して管下中小學校敎員の敎學奉仕隊を編成、三十六名を八班に分ちて各義勇隊訓練所を巡視、普通敎育、農業理科、情操敎育を施すことになつたがその成果は非常に期待されてゐる

朝鮮營農視察の 滿系警察官歸京

朝鮮の自力更生營農狀況の視察により滿系警察官の農村振興知識を向上涵養させるため治安部警務司では去る六日から濱江省敎養督察科長立田寛太氏引率のもとに滿系敎官廿五名に朝鮮各地の農村振興狀況を視察させたが、一行は半島農民の自力更生に燃ゆる營農精神に多大の感銘を受け廿一日歸國した

農興合作社問題に 特別分科會設置

全聯處理 第四部開會

康德六年度全聯處理第四部委員及び幹事會（國民生活の向上に關する事項＝農林水畜、拓殖及び鑛業關係）は廿一日午後二時より協和會中央本部第一會議室において開催

委員側より網田滿鮮拓殖、小松糧穀會社、尾上特產專管公社、秋山滿洲林業會社、工藤鑛業開發會社佐々木勞工協會各理事、幹事側より平川開拓總局總務科長、鈴木產業部農務司長佐、內田經濟部金融科長、新川交通部參事官、松木鑛業開發出願科長、土屋勞工協會管理科長等ならびに協和會側より牧野參事、上田聯協、熱田實踐兩科長等廿五名出席

先づ牧野副會長より開會の挨拶、熱田調査より處理實施要項についてそれ〴〵説明あつてのち、先日來討議された委員會及び幹事會の運營ならびに處理の根本方針に對する意見の交換が行はれた、而して來年度は各級聯合協議會の機能を强化し事後處理の徹底を期するため委員及び幹事を地方省聯縣聯へ出席せしめることに決定、ついで議案處理擔當機關及び幹事を協議決定したが、さきの本議會において相當論議を釀した農事、金融合作社の一元化に關する問題ならびに農村金融機關の問題は民意を反映して農民の共助共勵を主眼とする純然たる經濟團體として新たに興農合作社が再出發することになつたのでその運營の重要性に鑑み第四部及び第五部の委員、幹事を含めた合同特別分科會を設置することゝなつた

同分科會は總務廳企畫處、產業部、經濟部、合作社聯合會、專管公社、開拓總局、中銀、興銀、建大その他民間の權威者を網羅し近く任命を見る筈である

西田理事遺骨

歸滿の途次大連において急逝した滿洲電々理事故西田猪之輔氏の遺骨は片山參事の胸に抱かれ廿一日午後五時廿分新京着のあじあで驛頭廣瀨總裁以下各重役、社員關係者八百餘名の悲しみのうちにも盛大な出迎へをうけて寂の歸還をした、同夜は同社講堂に安置され社員の手によつてしめやかなお通夜が營まれたが、廿二日午後二時から講堂において社葬が執行される

悲喜二重奏

增資問題決定と廣瀨總裁

[illegible]萬圓から一億圓への飛躍的な增資案を携へて東上中の廣瀨總裁は西田理事急逝の報に接し日程を繰上げ廿一日午前八時新京着列車で大連經由急遽歸京した、去月上旬大問題をひつさげて新京を出發して以來五十日間東京にある總裁にとつては對滿事務局との打合せ等々毎日眼の廻るやうな忙しい日が續いた。倍額增資及び社債發行限度擴張にほぼ目鼻がついてほつと一息つく間もなく東京の總裁邸へ新京から嬉しい電報が舞ひ込んだのであるそれは廣瀨さんの令息信衛氏（滿鐵新京機關區長）と夫人久子さんとの間にお孫さんが生れたといふ便り、お祖父さんの壽助の壽をとつて壽郎君と名づけられたといふのであつた

ところがここに廣瀨さんのところへ間もなく齎らされたのは西田理事急逝の長距離電話であつたのだ、この朝新京驛に降りた廣瀨さんは一先づわが家へ車を驅つたが永らく會社を留守にした總裁の身には可愛いゝお孫さんとの初の對面もそこそこに午前十時出社、早速總裁室に各重役幹部を集めて報告を行ひ、留守中の報告を聞く廣瀨さんである

增資、お孫さんの誕生と二重の喜びの總裁にとつて今回の增資問題遂行に片腕とたのんだ西田理事の急逝は大きな痛手であるに違ひない、廣瀨さんを訪へば

惜しい人をなくしたものだ、あくまで實行家のいい男だつたが

と言葉少なのうちにも增資決定の今日の喜びを知らずして逝つた西田理事の思ひ出をたどるのであつた【寫眞は廣瀨總裁】

雪の下にパンあり 穀類の滿洲國

ブ伊武官離京談

來京中の新任イタリー公使館附武官ブリニッチ航空大佐は、歐洲大戰エチオピア遠征及びスペイン內亂に出征したエースであるが、廿一日午後六時五十分新京發のぞみで華北方面の視察へ向つた、出發に際し覺束ない日本語ながら次のやうな興味ある談話を手振り首振り語つた

滿洲國の自然は大變寒く雪ばかりのやうですが、イタリーもアルプスなど矢張り寒くて雪ばかりですから別に驚きませんでした、それに大變穀物がよくとれる、イタリーに「雪の下にパンあり」といふ語がありますが、滿洲國に來て本當にこの意味がよく判りました、滿洲國は仲々立派ですが更に一層航空組織を充實させる要があらうと存じました、それにはいゝ友達の經驗と援助が入用ですが、わがイタリーは世界でも有數な航空組織と豐富な經驗とを有して居りまた滿洲國のよき友達ですから、若し滿洲國でそれが欲しいと言はれるなら喜んで提供するでせう【寫眞は驛出發のブ武官】

關東軍國軍音樂隊交驩懇談會

治安部軍樂隊では今回誕生した關東軍軍樂隊との交驩連絡を密にするため廿一日午後六から國都飯店に同軍樂隊員を招待、最初の交驩懇談會を開催した

上海館主溫情

三笠町三ノ一四朝鮮料理店上海館こと張基玉（三六）さんは、同館に昨年から今年の春頃抱へられた酌婦は殆んど五年年期の前借千圓以下なのに昨今は五年年期で前借千八百圓から二千五六百圓と云ふ桁はづれの抱へ高となつたので安く永く抱へられた酌婦澄子こと金莫娘（一九）朝子こと朴撫岳（一九）富子こと鄭英子（二六）愛子こと金鳳學（一九）花子こと元容華（二四）勝子こと金龍葉（一九）節子こと姜仍婢（二二）さんら七人に痛く同情し半年乃至一年半の年期を短縮した、この話を聞いた彼女ら七名は嬉し涙に暮れながら張さんの温情を感謝し殘る借金を眞面目に働いて返し明朗な人生生活にスタートしやうと手を握りあつて誓ふのであつた

高倉招墾處長令息

開拓總局高倉招墾處長令息基（一）君は豫て病臥中のところ二十日午前十一時逝去、二十一日午後三時半より新京東本願寺において盛大に告別式が執行された

七分搗

警視廳からギッコギッコと玄海灘の波乗り越えてはるばる入滿した四道街本署の刑事室に納つたのが山浦さん▼民生部神吉次長のテクルのは有名であるが、彼氏のは些かテクル説を異にしてゐる「吾々は遊人じやないんだからねエ……、朝なんざアバスを待つてゐたんじや公務に差支へますつて…」▼これが彼氏の持論だが兒玉公園前から四道街の本署迄テクツたなら公務にはドウデスかね……

天氣と氣溫

けふの天氣 南後北の風曇勝ち小雪模樣

きのふの氣溫 最高零下二度七 最低零下十五度六

淺春胡同【十八】

工　清定
白崎海紀(繪)

茶色眼鏡【3】

『もつと歩のいゝ仕事が、奥地にあるといふ鮮人の便りで、この工事に見きりをつけることにした。小生が十五年勤續の飛島山組から草鞋を穿く決心を固めた點から見ても、凡そ新しい工事が如何に儲かる工事であるかは見當がつくだらう。——君を誘ふべき筈だつたが、それが出來なかつた理由は、君も必らずや思ひあたるであらう。この手紙を見てからでも遲くはない。小生のあとが追ひたかつたなら……。』

鳳珠の家の仲秋節に招かれて、夜遲く合宿へ戻つて來た西口を事務机の上に待つてゐた監督明石のかうした手紙は、彼をこの上なく憤慨させた。——そしてそこまで讀みつづけた西口は、たまりかねてその手紙をずたずたに引裂いた位である（現場監督の夜逃げ！しかも利益に目のくらんだ果の契約不履行！日本人同志でも、到底そのまゝでは濟まされない背徳行爲だ！）

黄酒の醉が一時にさめてしまつた。

（恥知らず！日本人の面目は何處にあるんだ！よし、俺だけこゝに踏み止まる。そして何年かゝらうがかまはない、彼等の心に燒着けた不快な印象を、拭ひ去らぬ中は、一寸だつて動かないぞ！）

翌日から一人で默々と川岸で働いたが、人夫のすくない工事にはかどる筈がなかつた。——しかし、さうした彼の熱意は、次第に村人たちを川岸へ呼ぶやうになつた。

架橋工事の竣成を見ない中に、年が明けた。——舊曆の年が明けた。

夜を徹して辻々に炸裂する爆竹。

村はずれに燃えあがる焚火の煙が、朗らかな談笑を縫ふやうに瞬つて、冷えきつた星空へ消えて行つた。だが、大晦日は、何かかう黒い布でも透して、その底にちかちか光つてゐるやうな星空だつた。

竹をそいだやうな高粱の切株が、足許でぎしぎし鳴つた。火を乘せてゐる雪が、それでも解けることを知らない樣に硬かつた。

煙をぢつと見つめてゐると、父の眼が、美代子の顏が、彼のまなかひにあらはれたり消えたりした。そしてかうして夢にも思はなかつた滿人部落で、春節を迎へようとしてゐる自分の運命に氣づいて、何だか涙つぽくならうとするのを、どうすることも出來なかつた。

もうその頃になると、彼は李花屯になくてはならぬ存在となつてゐた。しかし西口はあくまで孤獨の生活を樂んで、煉瓦窯のやうな家から出ようともしないのだつた。

新京の煙草屋に働いてゐる鳳珠の許婚が、その夜の明けた今日春節休みに村へ歸つて來ることを豫ねてから聞かされてゐた西口は、變に動搖しようとする自分の心を、なだめかねてゐた矢先であつた。

西口は大米粥を啜つてしまふと、所在なささうに、その鉢にかむせてあつた古新聞紙を取上げてみた。—それは幾月ぶりかで見る『滿洲朝日新聞』、いやたへて久しく見なかつた、なつかしい新聞紙だつた。

彼の兩眼は忽ち紙面の記事に、吸ひつけられて行つた。

『滿洲朝日新聞』は、西口に過去幾箇月間がに亘る、世相のあまりにも目まぐるしい變遷の一斑をぶちまけたのである。

列車發着表

◎大連方面行
△大連行 前二時三十分
△奉天行 六時廿五分
△釜山行 八時
△奉天行 八時卅五分
△大連行 九時三十分
△營口行 十時三十分
△四平街行 十二時三十分
△奉天行 後一時五分
△大連行 一時四十分
△大連行 二時三十分
△大連行 三時廿五分
△四平街行 四時五十分
△釜山行 六時五十分
△四平街行 七時四十分
△大連行 九時四十分
△大連行 十一時十三分
△奉天行 十二時三十分

◎哈爾濱方面行
△哈爾濱行 前三時四十三分
△德惠行 五時十五分
△哈爾濱行 六時三十分
△哈爾濱行 八時十分
△哈爾濱行 九時
△哈爾濱行 後十二時五十三分
△哈爾濱行 三時十五分
△哈爾濱行 五時三十分
△德惠行 七時十分
△哈爾濱行 十時卅五分
△牡丹江行 十一時四十五分

◎圖們方面行
△吉林行 前七時五分
△羅津行 八時卅五分
△圖們行 九時四十五分
△吉林行 後一時
△牡丹江行 三時二十分
△吉林行 七時廿五分
△濤津行 十時五分

◎白城子方面行
△白城子行 前八時廿五分
△白城子行 十時五十五分
△前郭旗行 後五時三十分

◎大連方面より
△大連發 前三時卅二分
△奉天發 六時十八分
△大連發 七時四十五分
△大連發 八時
△四平街發 八時四十六分
△四平街發 九時四十分
△四平街發 十時卅二分
△釜山發 十一時四十三分
△奉天發 後十二時三十分
△大連發 三時
△大連發 四時二十分
△大連發 五時二十分
△營口發 六時四十八分
△大連發 八時二十分
△奉天發 九時廿五分
△釜山發 九時四十五分
△奉天發 十二時三十分

◎哈爾濱方面より
△德惠發 前零時三十分
△哈爾濱發 二時二十分
△牡丹江發 六時五十四分
△哈爾濱發 前七時五十四分
△德惠發 十一時三十分
△哈爾濱發 後十二時五十分
△哈爾濱發 一時三十分
△哈爾濱發 三時十分
△哈爾濱發 六時四十分
△哈爾濱發 九時三十分
△哈爾濱發 十一時三分

◎圖們方面より
△濤津發 前七時五十三分
△吉林發 十一時廿四分
△牡丹江發 後二時十分
△吉林發 五時廿一分
△圖們發 八時四十分
△羅津發 九時三十分
△吉林發 十一時十五分

◎白城子方面より
△前郭旗發 十一時一分
△白城子發 後六時卅二分
△白城子發 九時五分

●年末年始臨時列車

年末旅客の出盛り前である二十三日から二十五日までは奉天が始發として二十一時十五分發、安東三時三十分着、同四十五分發、二十一時廿五分釜山着の一〇二〇八特別急行列車を運轉、二十六日から三十日までは新京十六時發何れも二、三等寢臺附特別急行列車を毎日一本づゝ運轉する、また釜山發奉天向一〇〇七列車は二十四日から二十九日まで釜山發七時二十五分發、安東零時二十分發、奉天六時四十八分着列車を運轉